

サポートソフト用

USBケーブルセットアップ

ユーザーズマニュアル

1. USB ケーブル仕様と名称

| | |
|---|---|
| 1.1 KBG-M538F USB Serial Port (コントローラ側 Dsub コネクタ) | 1 |
| 1.2 KCA-M538F USB Serial Port (コントローラ側丸型専用コネクタ) | 3 |

2. ドライバソフトセットアップ

| | |
|-------------------------------|----|
| 2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト | 5 |
| 2.2 Windows 2000 編 | 6 |
| 2.3 Windows XP 編 | 13 |
| 2.4 Windows Vista 編 | 19 |
| 2.5 Windows 7 編 | 24 |
| 2.6 Windows 8 / Windows 8.1 編 | 31 |
| 2.7 Windows 10 編 | 42 |

3. ドライバソフトのアンインストール

| | |
|-------------------------------|----|
| 3.1 Windows 2000 / XP 編 | 53 |
| 3.2 Windows Vista 編 | 55 |
| 3.3 Windows 7 編 | 58 |
| 3.4 Windows 8 / Windows 8.1 編 | 61 |
| 3.5 Windows 10 編 | 64 |

1. USB ケーブル仕様と名称



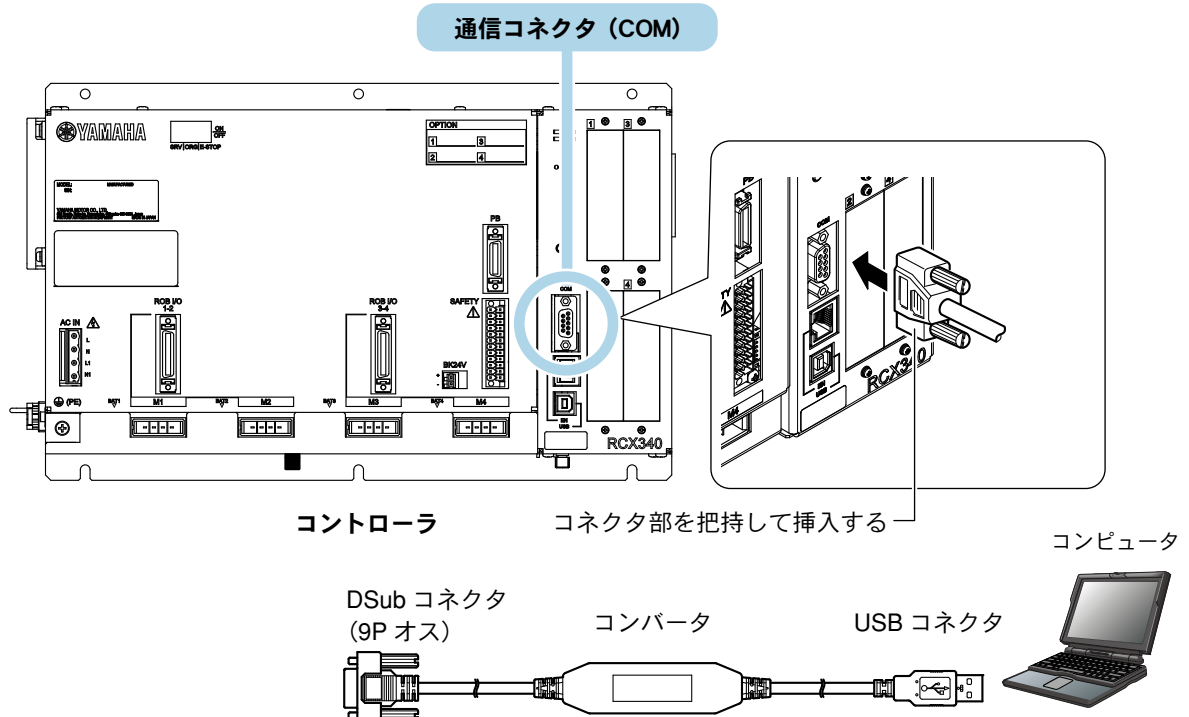
警告

- ・本 USB ケーブルは、コントローラとコンピュータを接続するため専用のケーブルです。他の機器には使用しないでください。コンピュータや他の接続機器が故障する原因になります。
- ・各コネクタはコネクタの向きを正しく合わせ、真っすぐに挿入してください。
- ・外部の電源端子などにコネクタの金属部分が接触しないようにしてください。
- ・コネクタなどのピン間を針金などの金属で接続しないでください。発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- ・分解、改造、直接半田付けしないでください。発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- ・本体などに水などをかけたり、濡れた手でコネクタ部に触れたりしないでください。感電のおそれがあります。
- ・強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・ケーブルの抜き差しはコネクタ部をもって行ってください。ケーブルのコードを引っ張ると断線や接触不良の原因になります。
- ・ケーブルが傷んだら速やかに使用を中止し、お買い上げ販売店または弊社に修理を依頼してください。
- ・ケーブルに重い物を載せたり無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。発火の原因になります。
- ・対応機種以外には絶対に接続しないでください。内部 IC が焼損し危険です。
- ・煙が出たり、変なにおいがするときは電源を抜き使用を中止し、お買い上げ販売店、または弊社に修理を依頼してください。

1.1 KBG-M538F USB Serial Port (コントローラ側 Dsub コネクタ)

USBケーブル

例：コントローラがRCX340の場合



1.1 KBG-M538F USB Serial Port (コントローラ側 Dsub コネクタ)

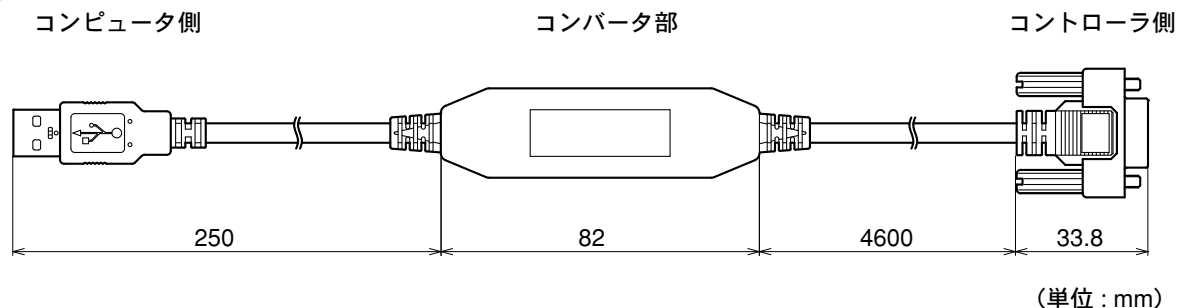
仕様

| | | |
|------------|------|--|
| 対応 OS ※ | | Windows 2000 / XP / Vista (32bit/64bit) / 7 (32bit/64bit) / Windows 8 (32bit/64bit) / Windows 8.1 (32bit/64bit) / Windows 10 (32bit/64bit) |
| USB I/F 仕様 | | USB Specification Rev2.0 Full Speed 準拠 |
| コネクタ仕様 | USB | USB A-Type |
| | シリアル | Dsub コネクタ (9P オス) |
| 電源 | | バスパワー (USB ホストコントローラまたはハブから供給) |
| 電圧 | | DC5V |
| 消費電流 (MAX) | | 50mA |
| 使用周囲温度 | | 0 ~ 40℃ |
| 保存周囲温度 | | -20 ~ 60℃ |
| 使用周囲湿度 | | 35 ~ 85%RH 結露なきこと |
| 保存周囲湿度 | | 10 ~ 85%RH 結露なきこと |
| ケーブル長 | | 製品全長 5m |
| 対応コントローラ | | SR1 / LCC140 / RCX221 / RCX222 / RCX240 / RCX240S / RCX340 / RCX320 |

※ USB ケーブルのドライバソフトが対応している OS です。

- ・ドライバソフトが最新でない場合は下記弊社 WEB サイトよりダウンロード・インストールしてください。
(<https://www.yamaha-motor.co.jp/robot/download/#USBDriver>)
- ・各サポートソフトの対応 OS については、サポートソフトのマニュアルを参照してください。

外形寸法図

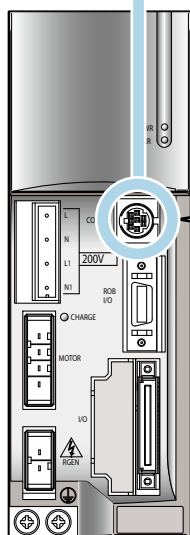


1.2 KCA-M538F USB Serial Port (コントローラ側丸型専用コネクタ)

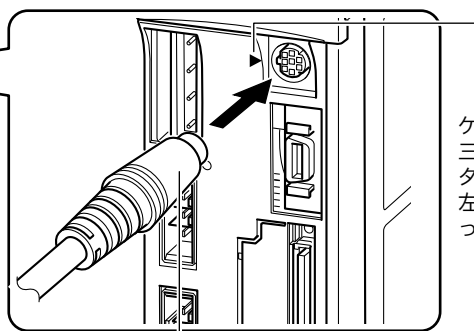
USBケーブル

例：コントローラがTS-Xの場合

通信コネクタ 1 (COM1)



コントローラ



ケーブル側コネクタの三角矢印をCOM1コネクタの三角印（向かって左側）に合わせて、真っ直ぐに挿入する。

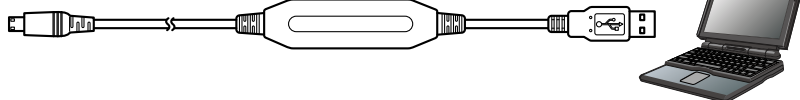
コネクタ部を把持して挿入する

丸型専用コネクタ
(8P オス)

コンバータ

USB コネクタ

パソコン



1.2 KCA-M538F USB Serial Port (コントローラ側丸型専用コネクタ)

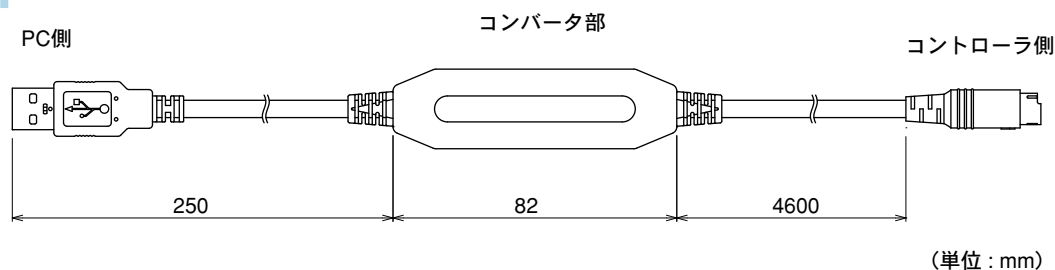
仕様

| | | |
|------------|------|--|
| 対応 OS ※ | | Windows 2000 / XP / Vista (32bit/64bit) / 7 (32bit/64bit) / Windows 8 (32bit/64bit) / Windows 8.1 (32bit/64bit) / Windows 10 (32bit/64bit) |
| USB I/F 仕様 | | USB Specification Rev2.0 Full Speed 準拠 |
| コネクタ仕様 | USB | USB A-Type |
| | シリアル | 丸型専用コネクタ (8P オス) |
| 電源 | | バスパワー (USB ホストコントローラまたはハブから供給) |
| 電圧 | | DC5V |
| 消費電流 (MAX) | | 50mA |
| 使用周囲温度 | | 0 ~ 40℃ |
| 保存周囲温度 | | -20 ~ 60℃ |
| 使用周囲湿度 | | 35 ~ 85%RH 結露なきこと |
| 保存周囲湿度 | | 10 ~ 85%RH 結露なきこと |
| ケーブル長 | | 製品全長 5m |
| 対応コントローラ | | TS-X / TS-P / TS-S / TS-S2 / TS-SD |

※ USB ケーブルのドライバソフトが対応している OS です。

- ・ドライバソフトが最新でない場合は下記弊社 WEB サイトよりダウンロード・インストールしてください。
(<https://www.yamaha-motor.co.jp/robot/download/#USBDriver>)
- ・各サポートソフトの対応 OS については、サポートソフトのマニュアルを参照してください。

外形寸法図



2. ドライバソフトセットアップ

ここでは USB ケーブルをお使いのコンピュータにセットアップする方法を説明します。



注意

USB ケーブルを使う為に必ずドライバソフトのインストールを行ってください。

ドライバソフトは ※ Microsoft、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows8.1、Windows10 専用です。

それ以外の Windows にインストールすると USB ドライバや Windows OS に重大な問題が生じます

お使いの Windows のバージョンにあわせて該当するページを参照ください。

| | |
|-------------------------|------------------------------------|
| Windows 2000 | (→ 2.2 Windows 2000 編へ) |
| Windows XP | (→ 2.3 Windows XP 編へ) |
| Windows Vista | (→ 2.4 Windows Vista 編へ) |
| Windows 7 | (→ 2.5 Windows 7 編へ) |
| Windows 8 / Windows 8.1 | (→ 2.6 Windows 8 / Windows 8.1 編へ) |
| Windows 10 | (→ 2.7 Windows 10 編へ) |

※ Microsoft、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows8.1、Windows10 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト

USB ケーブルは、以下のサポートソフトに対応しています。

- POPCOM+
- TS-Manager
- VIP+
- RCX-Studio
- RCX-Studio Pro

弊社 WEB サイトから最新のドライバーソフトをダウンロードしてください。

(<https://www.yamaha-motor.co.jp/robot/download/#USBDriver>)

USBケーブルのドライバソフトは、サポートソフトのインストールディスクに入っています。
また、サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールすることもできます。ただしそれらは最新のドライバソフトとは限りません。



参考

サポートソフトのインストールフォルダのデフォルト値は以下になります。

【Windows 2000 / XP / Vista(32bit 版) / 7(32bit 版) / 8(32bit 版) / 8.1(32bit 版) / 10(32bit 版)】
C:\Program Files\Yamaha Motor\< サポートソフト名 >

【Windows Vista(64bit 版) / 7(64bit 版) / 8(64bit 版) / 8.1(64bit 版) / 8(64bit 版) / 10(64bit 版)】
C:\Program Files(x86)\Yamaha Motor\< サポートソフト名 >

2.2 Windows 2000 編

■ ドライバのインストール

はじめに USB ケーブルのドライバソフトをインストールします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダから USB ケーブルのドライバソフトをインストールする場合は、Windows 起動後、Step2 から作業を始めてください。

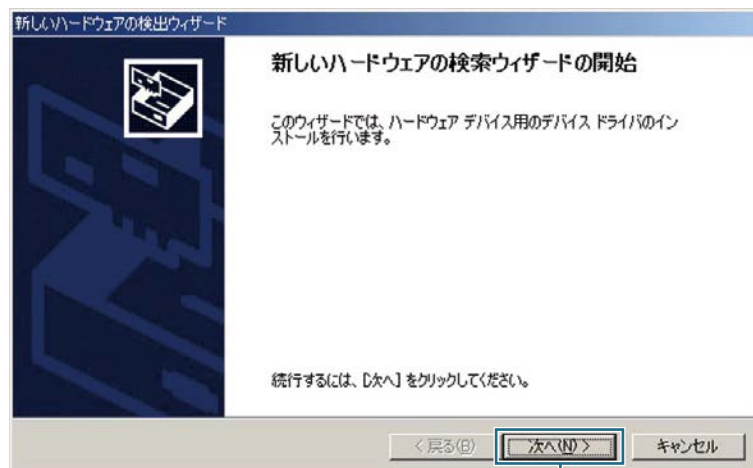
Step 1 Windows を起動し、CD-ROM ドライブにサポートソフトのインストールディスクを挿入します。

セットアッププログラムが表示された場合、[Exit] ボタンをクリックして終了してください。

Step 2 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが表示されますので [次へ] ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの検索ウィザードの開始



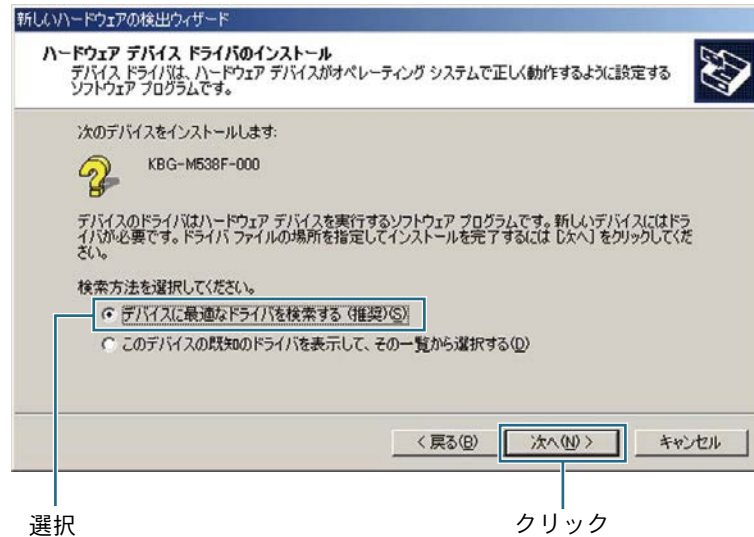
クリック

Step 3 デバイスドライバのインストール方法を選択します。

「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されますので「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し「次へ」をクリックします。

ハードウェア デバイス ドライバのインストール

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



要点

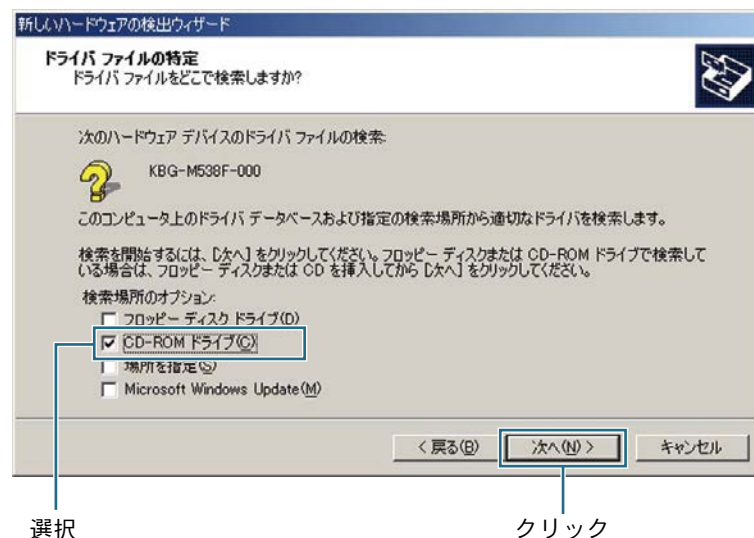
KCA-M538F USB Serial Port をコンピュータの USB ポートに差した場合、「KCA-M538F-000」と表示されます。

Step 4 ドライバファイルの場所を指定します。

「ドライバ ファイルの特定」が表示されますので「CD-ROM ドライブ」を選択し「次へ」をクリックしてください。

ドライバ ファイルの特定

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合





要点

- KCA-M538F USB Serial Port をコンピュータの USB ポートに差した場合、「KCA-M538F-000」と表示されます。
 - サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「場所を指定」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。
- 新しいハードウェア検出ウィザードで [参照] ボタンをクリックし、サポートソフトのインストールフォルダにある「Driver」－「WinXP-Vista-7-8.1」フォルダを指定して [OK] をクリックしてください。
- サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

Step 5 ドライバファイルを検索します。

ドライバファイルが検索されたら [次へ] をクリックしてください。

Step 6 ドライバのインストールを終了します。

「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」が表示されますので [完了] ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザードの完了



クリック

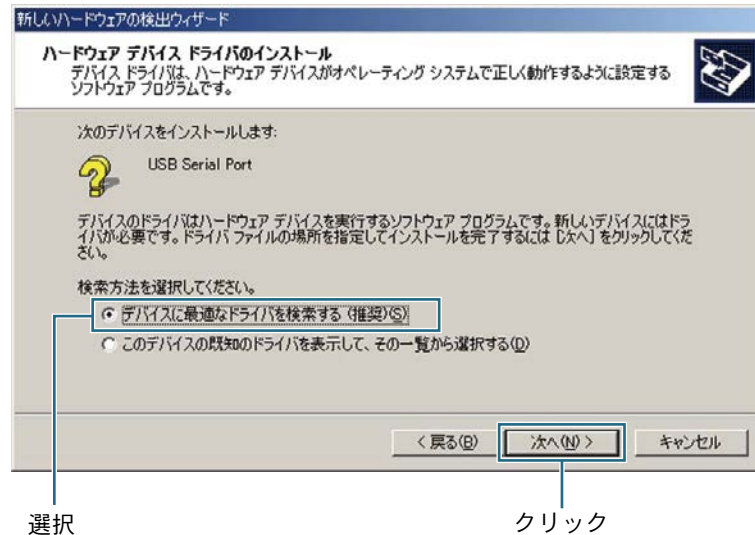
Step 7 USB シリアルポートをインストールします。

「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」が再度表示されます。
[次へ] ボタンをクリックしてください。

Step 8 デバイスドライバのインストール方法を選択します。

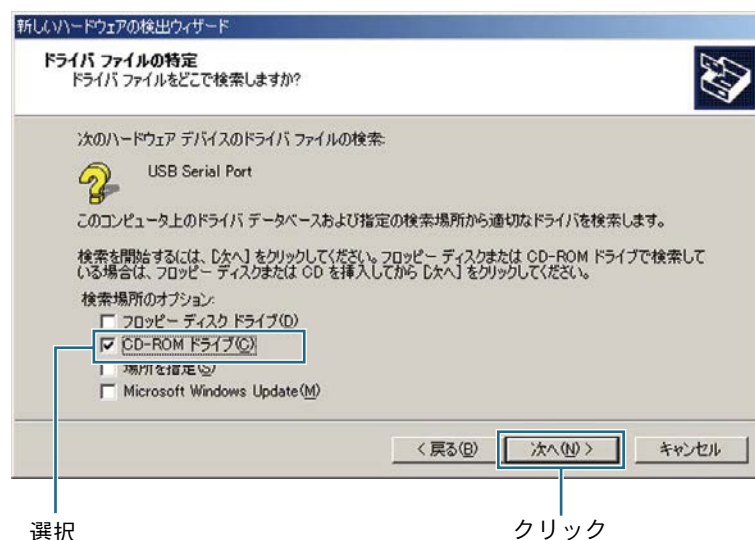
「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されますので「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し「次へ」をクリックします。

ハードウェア デバイス ドライバのインストール

**Step 9** ドライバファイルの場所を指定します。

「ドライバ ファイルの特定」が表示されますので「CD-ROM ドライブ」を選択し「次へ」をクリックしてください。

ドライバ ファイルの特定





要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「場所を指定」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェア検出ウィザードで [参照] ボタンをクリックし、サポートソフトのインストールフォルダにある「Driver」－「WinXP-Vista-7-8.1」フォルダを指定して [OK] をクリックしてください。

サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

Step 10 ドライバファイルを検索します。

ドライバファイルが検索されたら [次へ] をクリックしてください。

Step 11 ドライバのインストールを終了します。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されますので CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出し [完了] ボタンをクリックしてください。

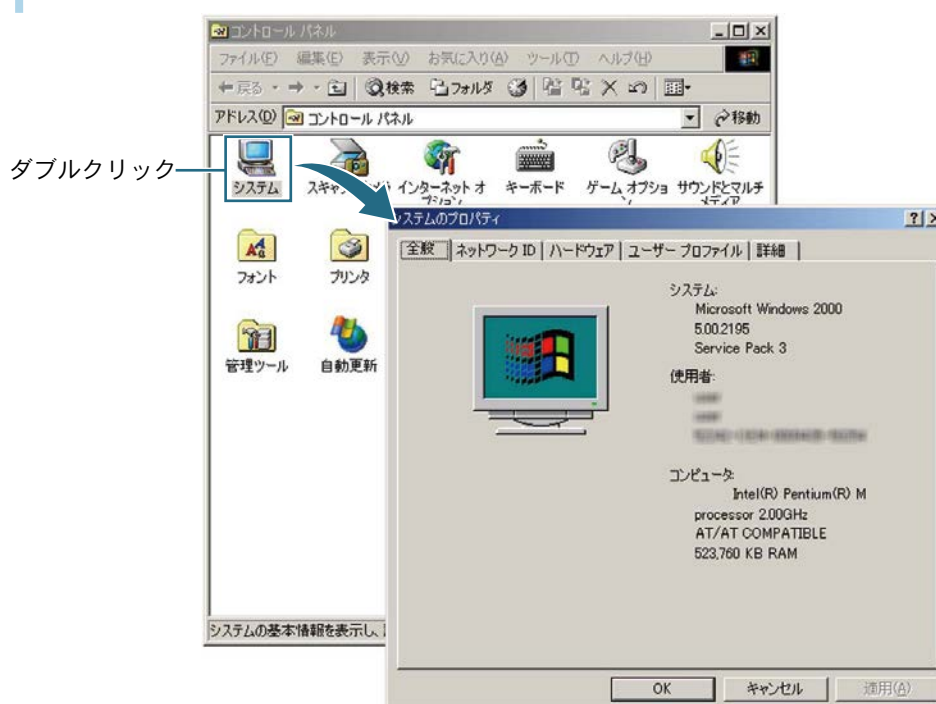
■ COM ポートの確認

ドライバソフトのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

スタートメニューの「設定」－「コントロールパネル」とクリックしてください。
「システム」アイコンをダブルクリックし「システムのプロパティ」を表示してください。

コントロールパネルとシステムのプロパティ



Step 2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。

「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」と表示されますので COM ポート番号を確認してください。

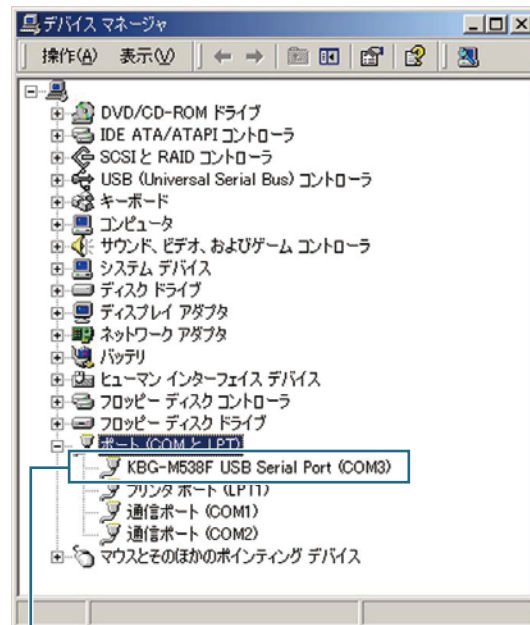
例)

KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番


COM ポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



COM ポート番号

Step 3 デバイスマネージャを閉じます。

 ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じてください。

2.3 Windows XP 編

■ ドライバのインストール

はじめに USB ケーブルのドライバソフトをインストールします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダから USB ケーブルのドライバソフトをインストールする場合は、Windows 起動後、Step2 から作業を始めてください。

Step 1 Windows を起動し、CD-ROM ドライブにサポートソフトのインストールディスクを挿入します。

セットアッププログラムが表示された場合、[Exit] ボタンをクリックして終了してください。

Step 2 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されますので「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。



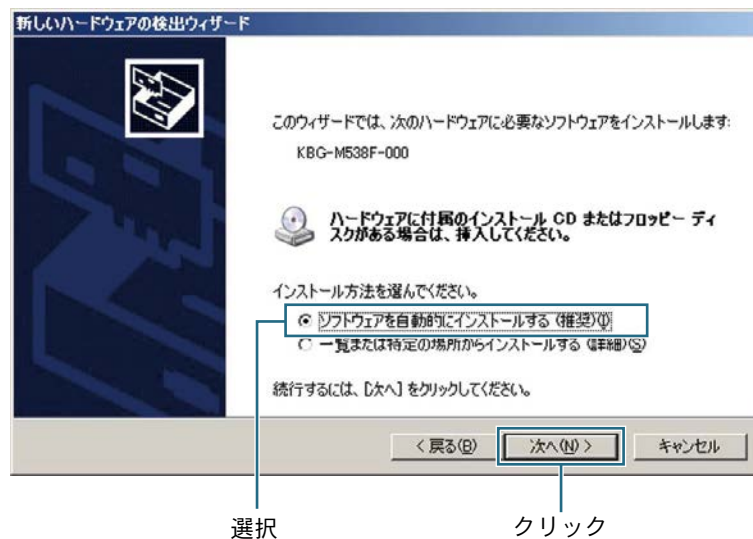
参考

インストール時に Windows Update に接続するかを問合わせる画面が表示される場合があります。

その場合は「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログ

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合





要点

- KCA-M538F USB Serial Port をコンピュータの USB ポートに差した場合、「KCA-M538F-000」と表示されます。
- サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。
検索とインストールのオプションの選択で「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、サポートソフトのインストールフォルダにある「Driver」－「WinXP-Vista-7-8.1」フォルダを指定して [次へ] をクリックしてください。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

Step 3 ドライバソフトをインストールします。

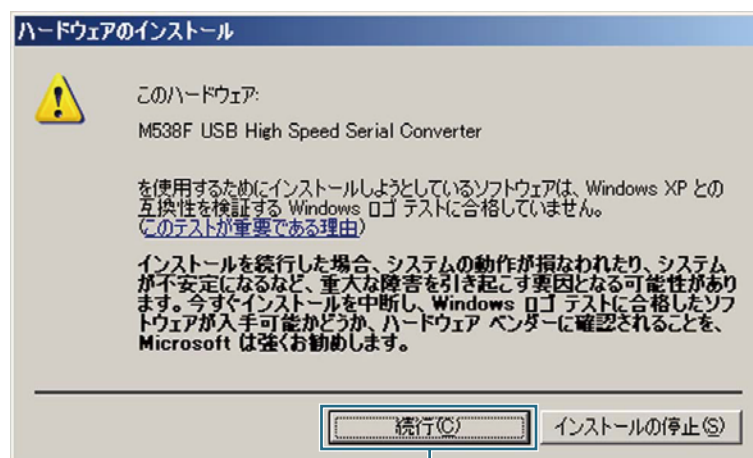
「ハードウェアのインストール」が表示されますので [続行] をクリックします。



参考

画面に「このハードウェアを使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは (略) Windows ロゴ テストに合格していません。 (略) 重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。 (略)」メッセージが表示されますがコンピュータへの影響はありません。そのまま [続行] をクリックしてください。

ハードウェアのインストール



クリック

Step 4 ドライバのインストールを終了します。

「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」が表示されますので [完了] ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザードの完了



クリック

Step 5 USB シリアルポートをインストールします。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが再度表示されます。
「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。



参考

インストール時に Windows Update に接続するかを問い合わせる画面が表示される場合があります。その場合は「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログ



選択

クリック



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。

検索とインストールのオプションの選択で「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、サポートソフトのインストールフォルダにある「Driver」－「WinXP-Vista-7-8.1」フォルダを指定して [次へ] をクリックしてください。

サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

Step 6 デバイスドライバのインストール方法を選択します。

「ハードウェアのインストール」が表示されますので [続行] をクリックします。



参考

画面に「このハードウェアを使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは (略) Windows ロゴ テストに合格していません。 (略) 重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。 (略)」メッセージが表示されますがコンピュータへの影響はありません。そのまま [続行] をクリックしてください。

Step 7 ドライバのインストールを終了します。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されますので CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出し [完了] ボタンをクリックしてください。

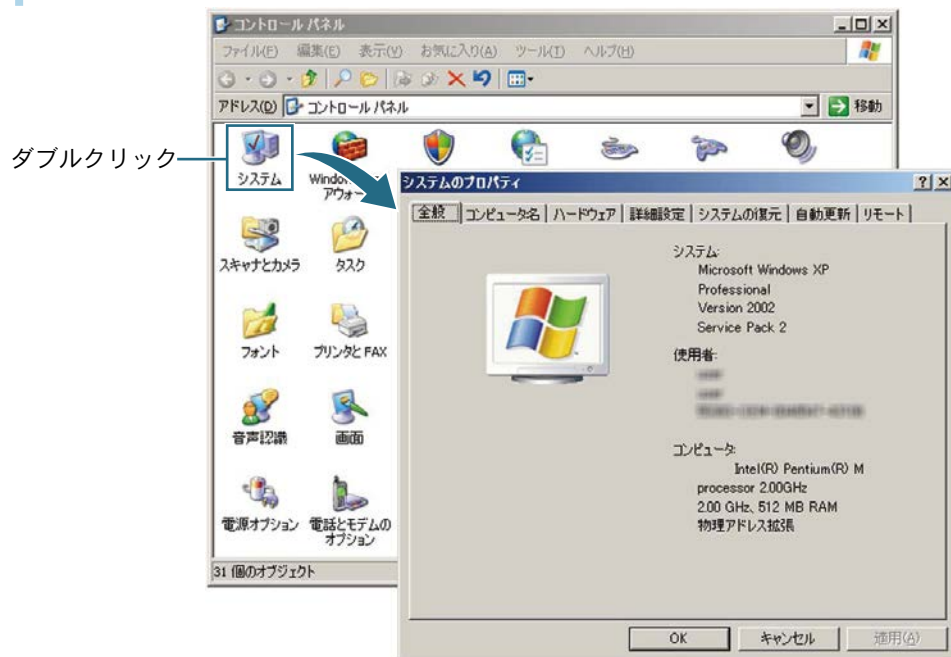
■ COM ポートの確認

ドライバソフトのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

スタートメニューの「設定」－「コントロールパネル」とクリックしてください。
「システム」アイコンをダブルクリックし「システムのプロパティ」を表示してください。

コントロールパネルとシステムのプロパティ



Step 2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」と表示されますので COM ポート番号を確認してください。

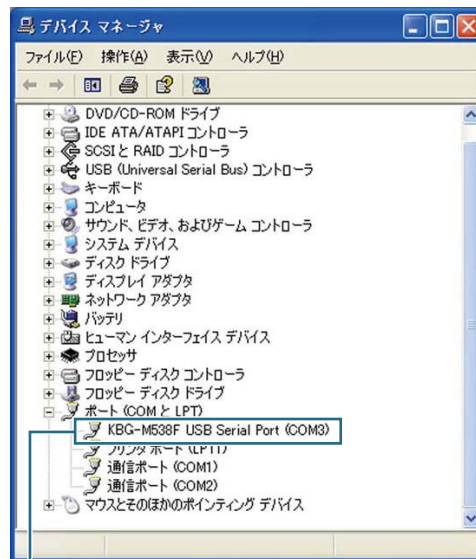
例)

KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

COM ポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



COM ポート番号

Step 3 デバイスマネージャを閉じます。



ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じてください。

2.4 Windows Vista 編

■ ドライバのインストール

はじめに USB ケーブルのドライバソフトをインストールします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダから USB ケーブルのドライバソフトをインストールする場合は、Windows 起動後、Step2 から作業を始めてください。

Step 1 Windows を起動し、CD-ROM ドライブにサポートソフトのインストールディスクを挿入します。

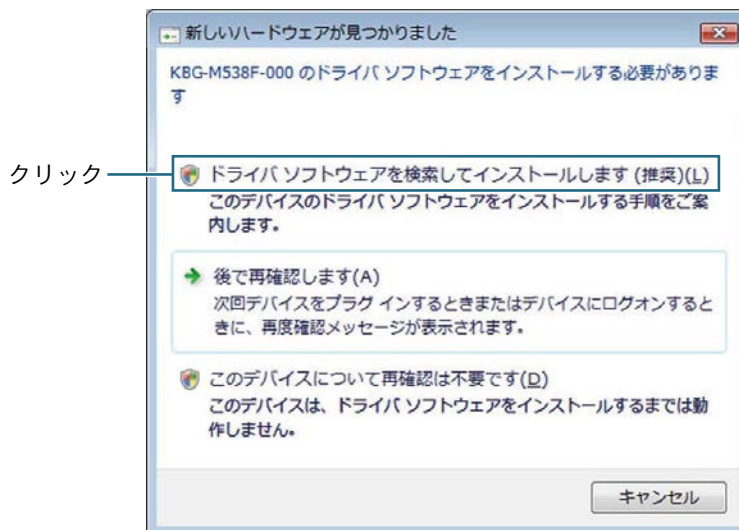
セットアッププログラムが表示された場合、[Exit] ボタンをクリックして終了してください。

Step 2 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。

「新しいハードウェアが見つかりました」ダイアログが表示されますので「ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)」をクリックしてください。

「新しいハードウェアが見つかりました」ダイアログ

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



要点

KCA-M538F USB Serial PortをコンピュータのUSBポートに差した場合、「KCA-M538F-000」と表示されます。

Step 3 ハードウェアが検出されます。

「新しいハードウェアの検出」が表示されますので「次へ」をクリックします。

新しいハードウェアの検出

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



クリック

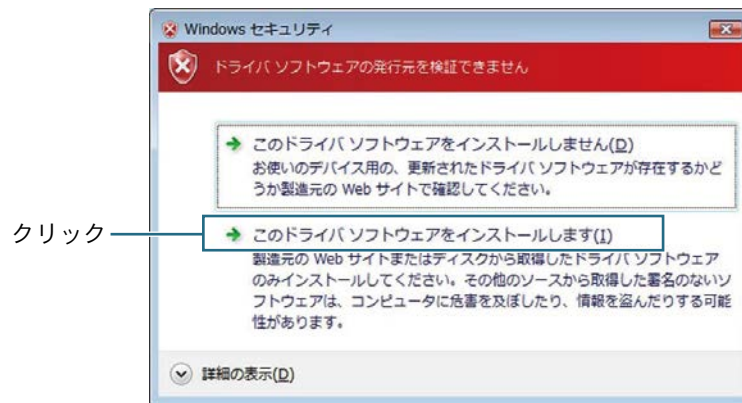
- KCA-M538F USB Serial Port をコンピュータの USB ポートに差した場合、「KCA-M538F-000」と表示されます。
- サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「ディスクはありません。他の方法を試します」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。
「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。「参照」ボタンをクリックしてサポートソフトのインストールフォルダを選択し、「サブフォルダーも検索する」をオンにして「次へ」ボタンをクリックしてください。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。



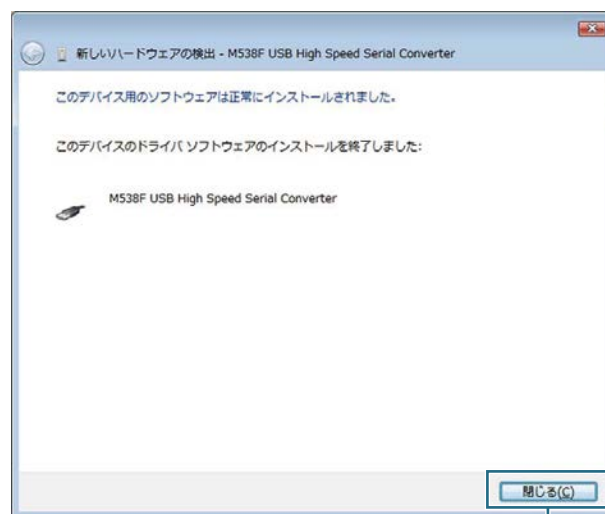
要点

Step 4 ドライバソフトをインストールします。

「Windows セキュリティ」が表示されますので「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

Windows セキュリティ**Step 5** ドライバのインストールを終了します。

「新しいハードウェアの検出」が表示されますので「閉じる」ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの検出

Step 6 USB シリアルポートをインストールします。

続けて「新しいハードウェアの検出」ダイアログが表示されますので「次へ」ボタンをクリックしてください。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、「ディスクはありません。他の方法を試します」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。

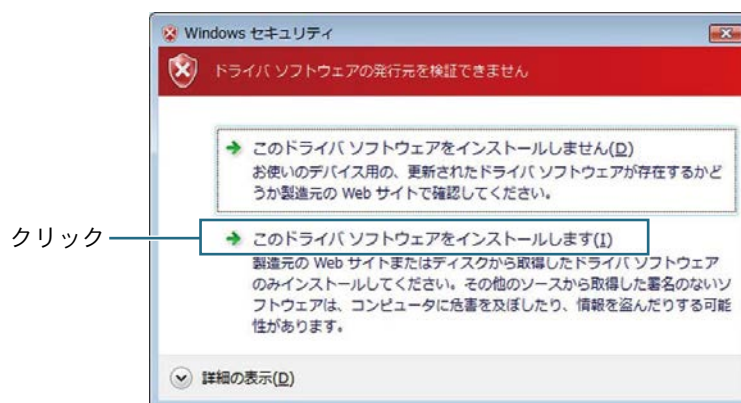
「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。「参照」ボタンをクリックしてサポートソフトのインストールフォルダを選択し、「サブフォルダーも検索する」をオンにして「次へ」ボタンをクリックしてください。

サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

Step 7 ドライバソフトをインストールします。

「Windows セキュリティ」が表示されますので「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

Windows セキュリティ



Step 8 ドライバのインストールを終了します。

「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」が表示されますので CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出し「閉じる」ボタンをクリックしてください。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールした場合、「閉じる」ボタンをクリックしてください。

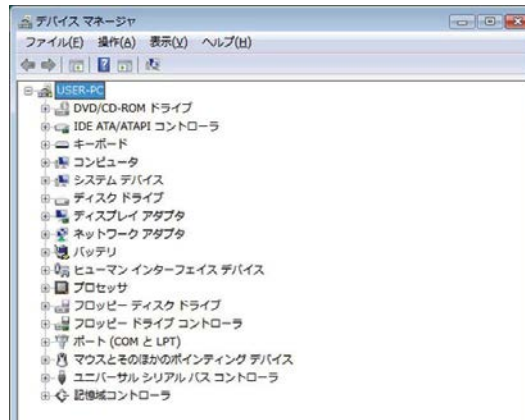
■ COM ポートの確認

ドライバソフトのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

「コンピュータ」－「システムのプロパティ」をクリックし「デバイスマネージャ」を起動してください。

デバイスマネージャ



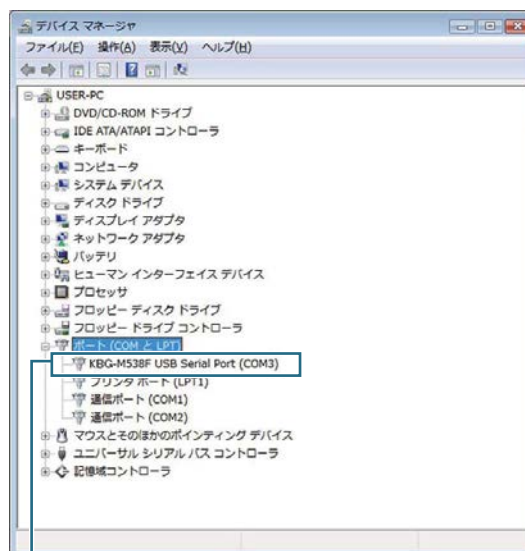
Step 2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」と表示されますので COM ポート番号を確認してください。

例) KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番
KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番


COMポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



COM ポート番号

Step 3 デバイスマネージャを閉じます。

 ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じてください。

2.5 Windows 7 編

■ ドライバのインストール

はじめに USB ケーブルのドライバソフトをインストールします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダから USB ケーブルのドライバソフトをインストールする場合は、Windows 起動後、Step2 から作業を始めてください。

Step1 Windows を起動し、CD-ROM ドライブにサポートソフトのインストールディスクを挿入します。

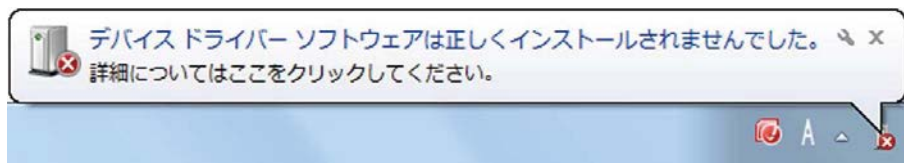
セットアッププログラムが表示された場合、[Exit] ボタンをクリックして終了してください。

Step2 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。

「デバイス ドライバー ソフトウェアをインストールしています」と表示されます。

しばらくすると「デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」と表示されます。

デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインストールされませんでした



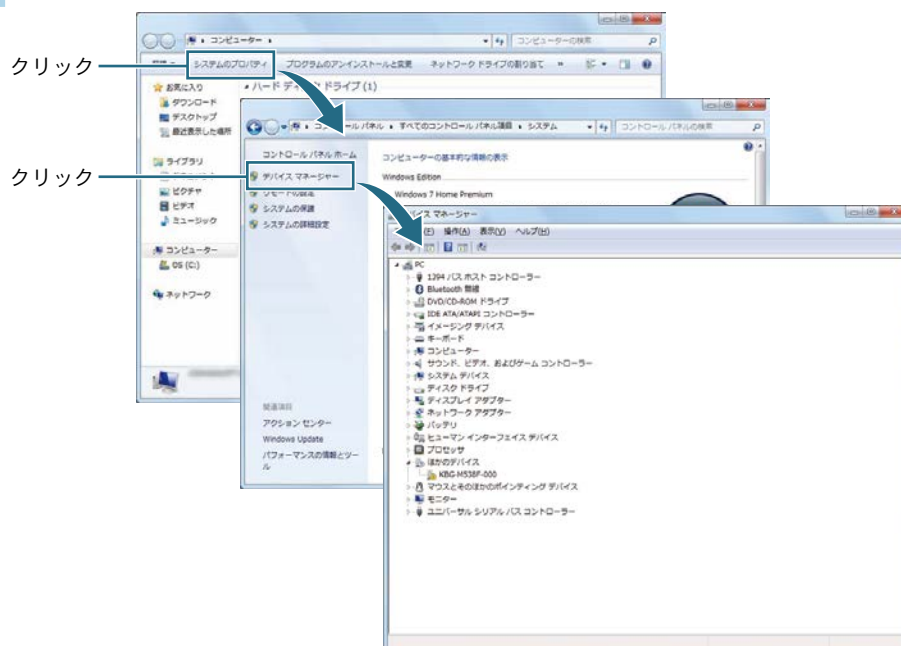
Step3 「デバイス マネージャー」を表示します。

スタートメニューの「コンピューター」をクリックします。

「システムのプロパティ」をクリックします。

「デバイス マネージャー」をクリックします。

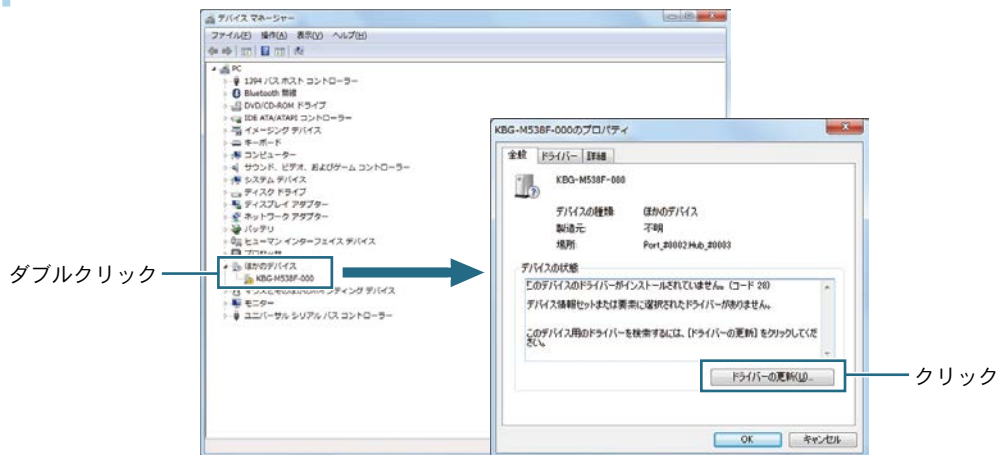
デバイス マネージャーの表示



Step 4 ドライバをインストールします。

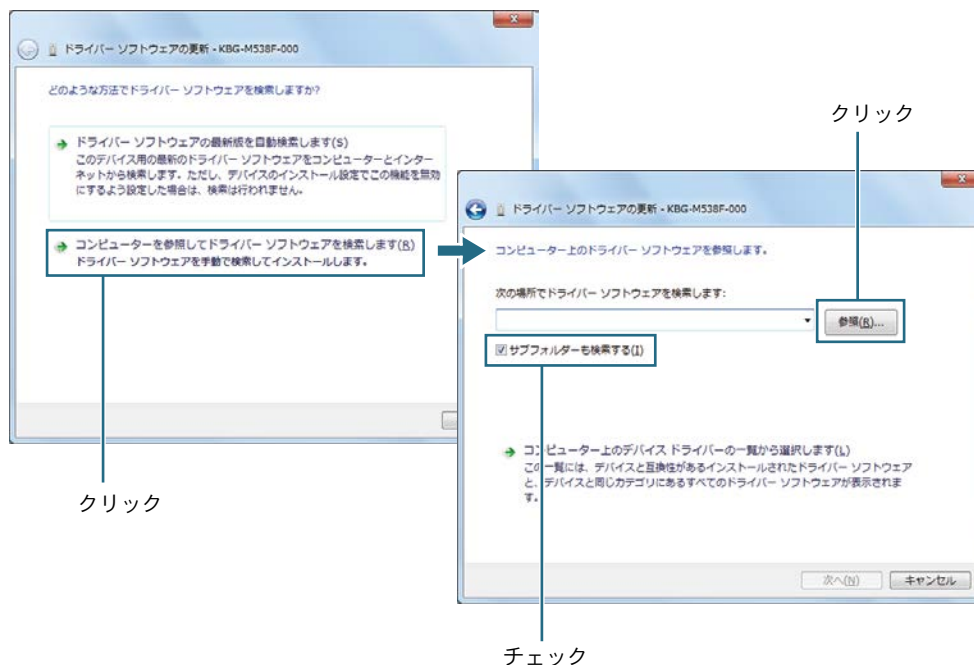
「ほかのデバイス」中の (コントロール側が Dsub コネクタの場合は) 「KBG-M538F-000」、(コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は) 「KCA-M538F-000」をダブルクリックします。
 「ドライバーの更新」 ボタンをクリックします。

ドライバーの更新



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
 「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

ドライバーソフトウェアの検索



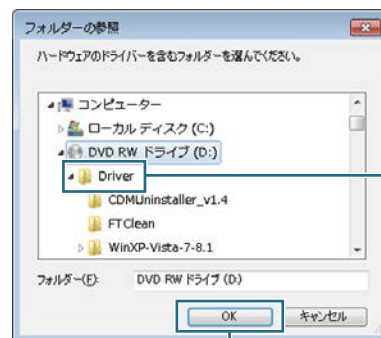
「フォルダーの参照」が表示されるので、サポートソフトのインストールディスク内の "Driver" フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



CD-ROM 内の
"Driver" を選択します。

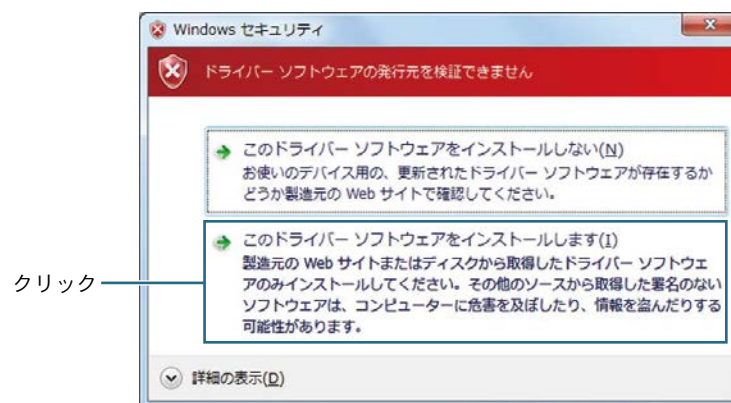
クリック

[次へ] ボタンをクリックします。

Windows セキュリティが表示されます。

「このドライバー ソフトウェアをインストールします」をクリックします。
ドライバがインストールされます。

このドライバー ソフトウェアをインストールします



クリック

Step 5 ドライバのインストールを終了します。

「ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

「M538F USB High Speed Serial Converter のプロパティ」を閉じます。

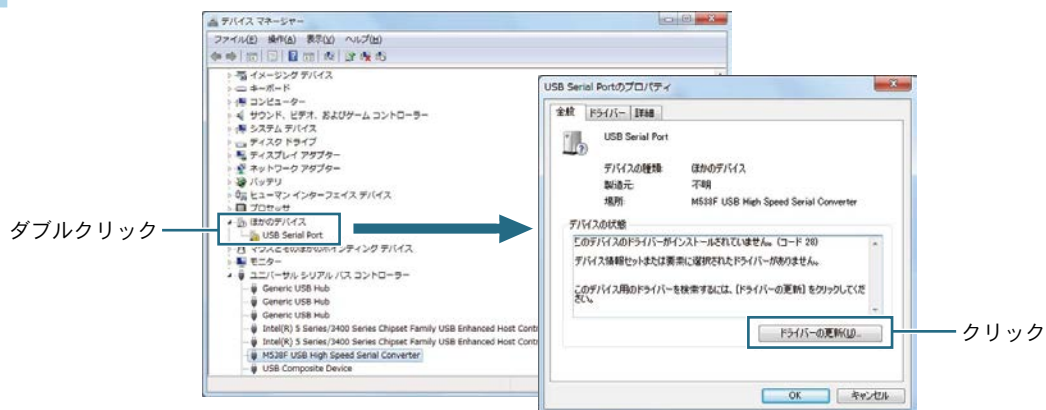
Step 6 USB Serial Port のドライバをインストールします。

自動的に USB Serial Port のインストールが始まり「デバイス ドライバー ソフトウェアをインストールしています」と表示されます。
しばらくすると「デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインストールできませんでした。」と表示されます。

Step 7 ドライバをインストールします。

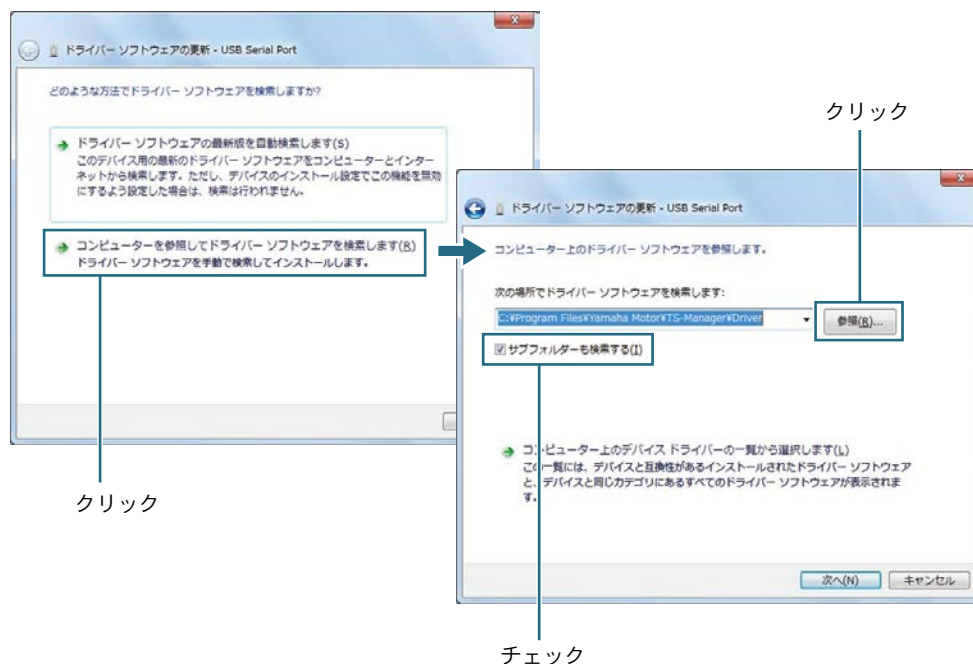
「ほかのデバイス」中の「USB Serial Port」をダブルクリックします。
[ドライバーの更新] ボタンをクリックします。

ドライバーの更新



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

ドライバーソフトウェアの検索



「フォルダーの参照」が表示されるので、サポートソフトのインストールディスク内の "Driver" フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

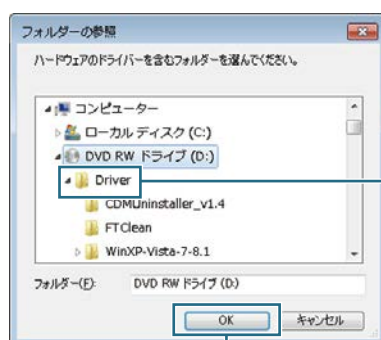


要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



CD-ROM 内の
"Driver" を選択します。

クリック

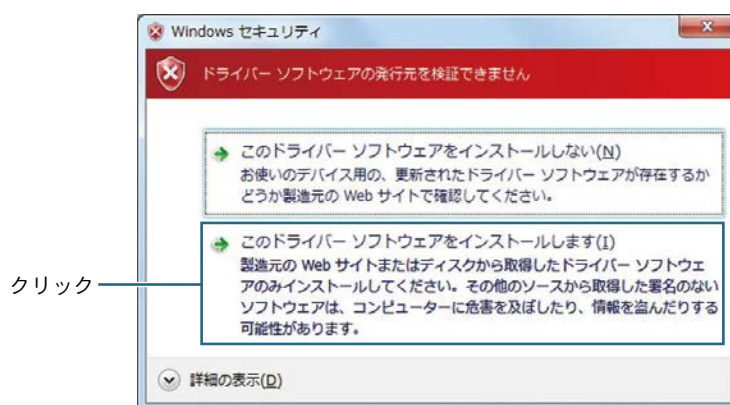
[次へ] ボタンをクリックします。

Windows セキュリティが表示されます。

「このドライバー ソフトウェアをインストールします」をクリックします。

ドライバがインストールされます。

このドライバー ソフトウェアをインストールします



クリック

Step 8 ドライバのインストールを終了します。

「ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

コントローラ側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM □)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM □)」を閉じます。

「デバイス マネージャー」など開いているウィンドウを閉じます。

サポートソフトのインストールディスクから USB ケーブルのドライバソフトをインストールした場合、CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出します。

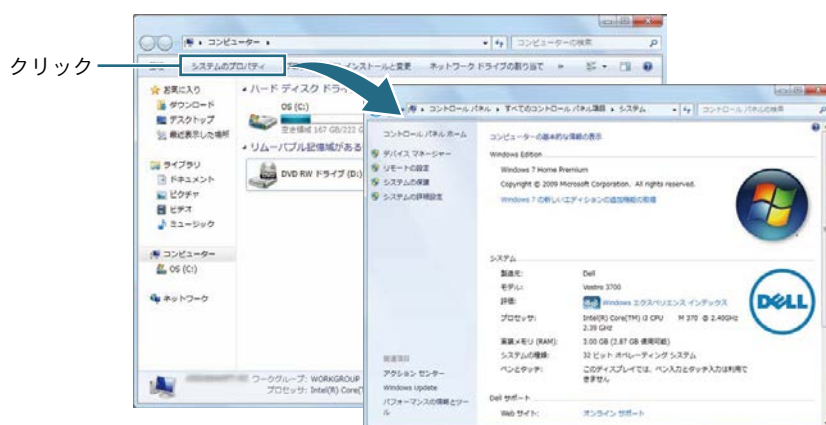
COM ポートの確認

ドライバのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート 番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

1. スタートメニューの「コンピューター」をクリックします。
2. 「システムのプロパティ」をクリックします。

システムのプロパティ



Step 2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

1. 「デバイスマネージャ」をクリックします。
2. 「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」と表示されますので、COM ポート 番号を確認します。

例)

KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート 番号は 3 番

KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート 番号は 3 番

COMポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



Step 3 デバイスマネージャを閉じます。

⌫ ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じます。

2.6 Windows 8 / Windows 8.1 編

■ ドライバのインストール

はじめに USB ケーブルのドライバをインストールします。

Windows 8 / Windows 8.1 では、ドライバをインストールする前にドライバー署名の強制を無効にする必要があります。

ここでは、Windows 8.1 での操作を例に用いて、ドライバのインストール方法を説明します。

Step 1 Windows を起動し、チャームバーの「設定」をクリックします。

マウスカーソルを画面の右上 または 右下に移動し、チャームバーにある [設定] をクリックします。

チャームバー



Step 2 「PC 設定の変更」をクリックします。

チャームバーの [PC 設定の変更] をクリックすると、「PC 設定」の画面に変わります。

PC設定の変更



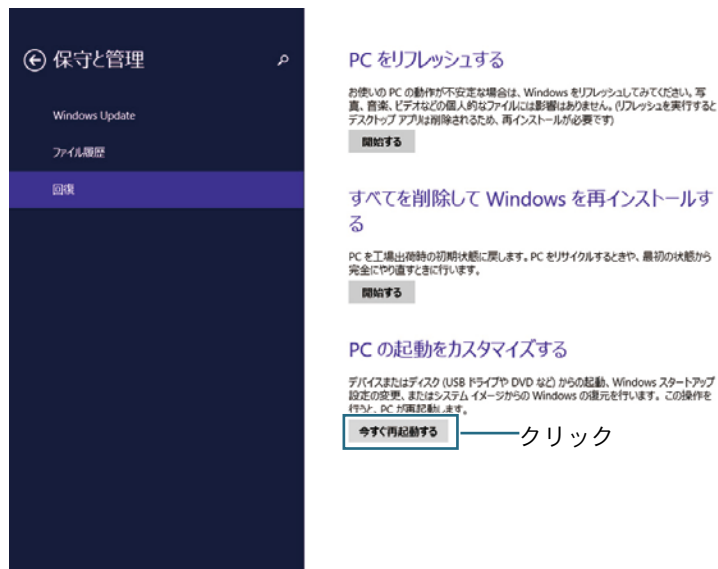
PC設定



Step 3 「今すぐ再起動する」をクリックし、コンピュータを再起動します。

「PC 設定」にある「保守と管理」を選択し、「回復」の「PC の起動をカスタマイズする」にある [今すぐ再起動する] のボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。

今すぐ再起動する



Windows 8 では、「PC 設定」の「全般」にある「PC の起動をカスタマイズする」に [今すぐ再起動する] のボタンがあります。

Step 4 「トラブルシューティング」をクリックします。

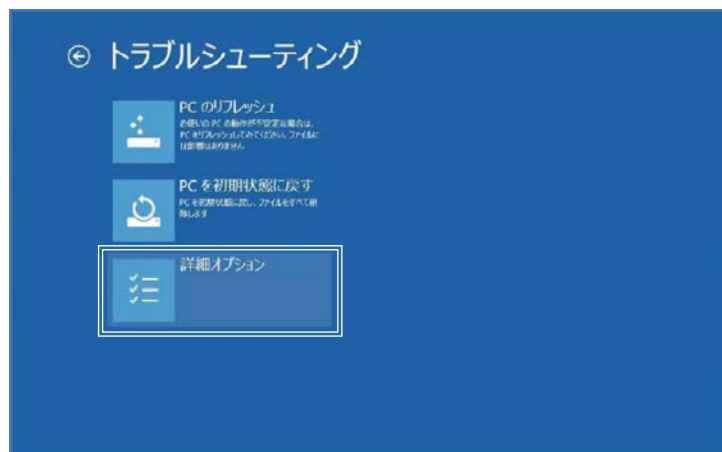
コンピュータが再起動すると、「オプション選択」の画面になります。[オプションの選択] にある [トラブルシューティング] をクリックしてください。

オプションの選択

**Step 5** 「詳細オプション」の「スタートアップ設定」をクリックします。

「トラブルシューティング」にある [詳細オプション] をクリックし、[スタートアップ設定] をクリックします。

トラブルシューティング



詳細オプション

**Step 6** 「再起動」をクリックします。

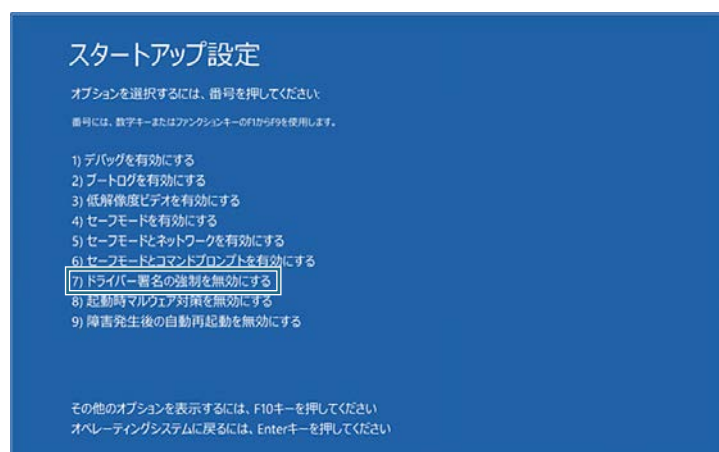
「スタートアップ設定」にある [再起動] をクリックし、コンピュータを再起動します。

スタートアップ設定

**Step 7** ドライバ署名の強制を無効にし、Windows を起動します。

コンピュータが再起動すると、「スタートアップ設定」の画面になります。キーボードの [7] キーを押して、ドライバ署名の強制を無効にして Windows を起動します。

スタートアップ設定（再起動後）



Step 8 CD-ROM ドライブに付属の CD-ROM を挿入します。

セットアッププログラムが表示された場合、[Exit] ボタンをクリックして終了してください。



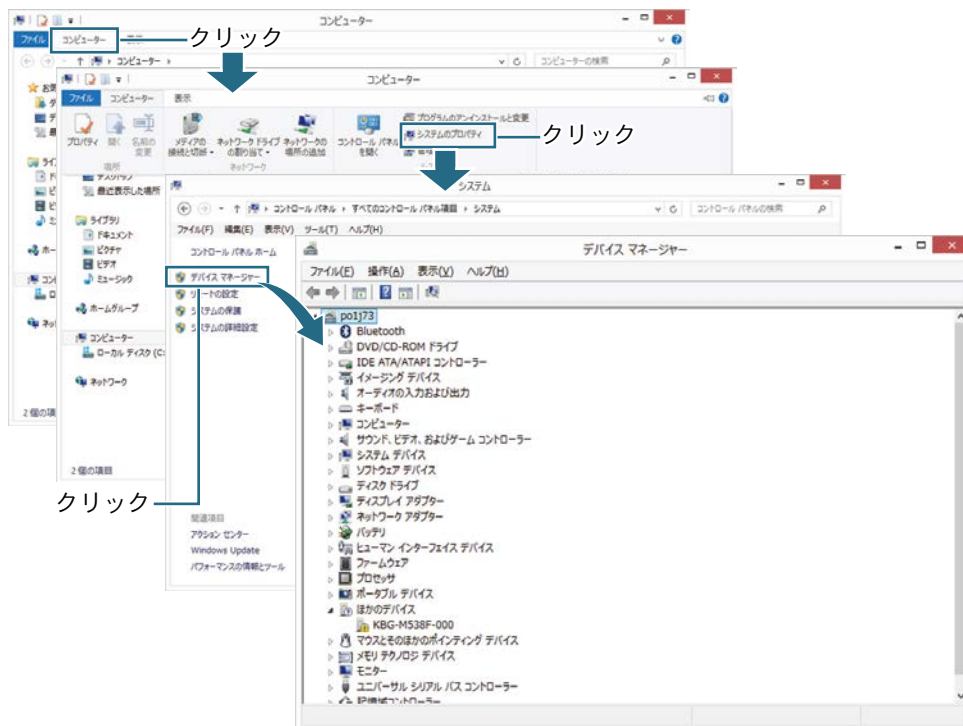
要点

サポートソフトのインストールフォルダからドライバをインストールする場合、サポートソフトのインストールディスクを挿入する必要はありません。

Step 9 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。**Step 10** 「デバイスマネージャー」を表示します。

1. デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。
2. メニューにある [コンピューター] をクリックします。
3. [システムのプロパティ] をクリックします。
4. [デバイスマネージャー] をクリックします。

デバイスマネージャーの表示



参考

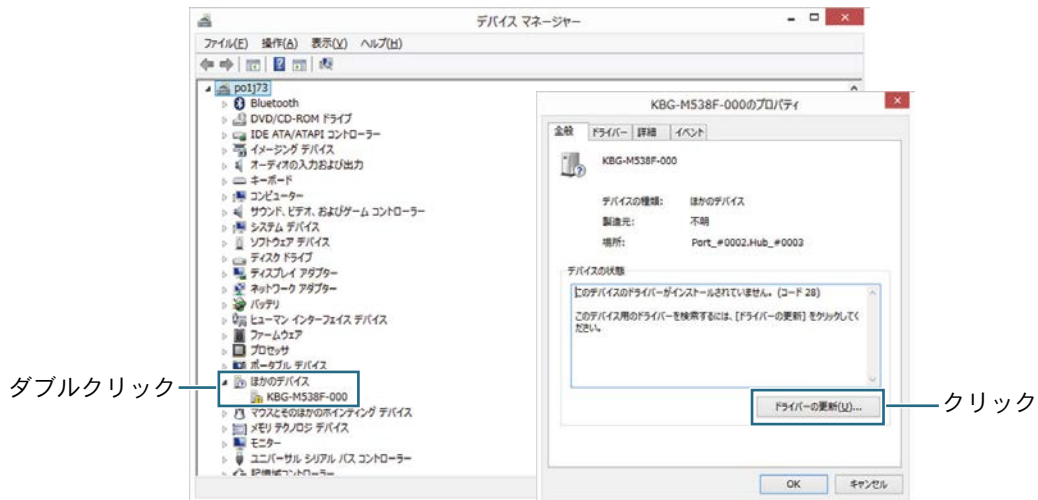
Windows 8 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step 11 ドライバをインストールします。

「ほかのデバイス」中の (コントロール側が Dsub コネクタの場合は) 「KBG-M538F-000」、(コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は) 「KCA-M538F-000」をダブルクリックします。
「ドライバーの更新」ボタンをクリックします。

ドライバーの更新

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

ドライバーソフトウェアの検索

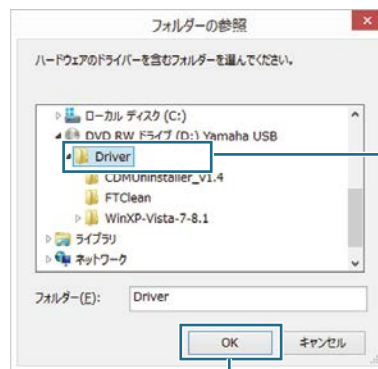
「フォルダーの参照」が表示されます。サポートソフトのインストールディスク内の “Driver” フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



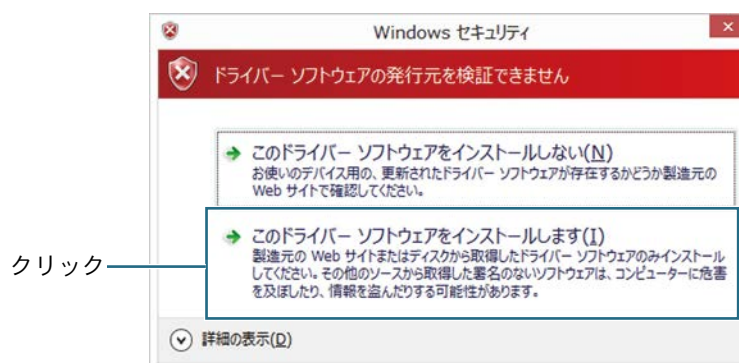
CD-ROM 内の
“Driver” を選択します。

クリック

[ドライバーソフトウェアの更新] 画面で [次へ] をクリックすると、Windows セキュリティが表示します。

「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし、ドライバをインストールします。

このドライバーソフトウェアをインストールします



クリック

Step 12 ドライバのインストールを終了します。

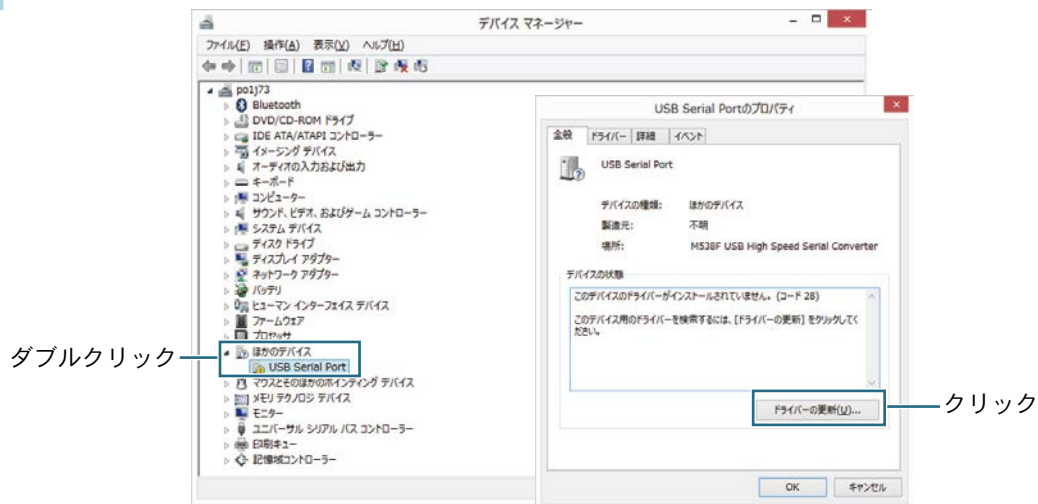
「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

「M538F USB High Speed Serial Converter のプロパティ」を閉じます。

Step 13 USB Serial Port のドライバをインストールします。

デバイスマネージャーの「ほかのデバイス」にある「USB Serial Port」をダブルクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックします。

ドライバーの更新



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

ドライバーソフトウェアの検索



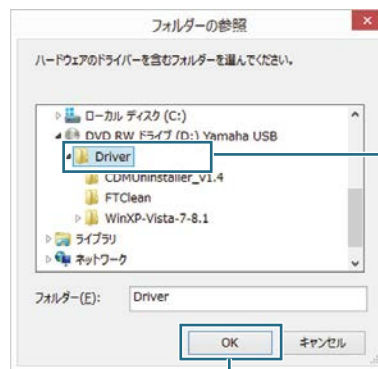
「フォルダーの参照」が表示されます。サポートソフトのインストールディスク内の “Driver” フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



CD-ROM 内の
“Driver” を選択します。

クリック

[ドライバーソフトウェアの更新] 画面で [次へ] をクリックすると、Windows セキュリティが表示します。

「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし、ドライバをインストールします。

このドライバーソフトウェアをインストールします



クリック

Step 14 ドライバのインストールを終了します。

「ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

コントローラ側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM □)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM □)」を閉じます。

「デバイス マネージャー」など開いているウィンドウを閉じます。

サポートソフトのインストールディスクから USB ケーブルのドライバソフトをインストールした場合、CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出します。

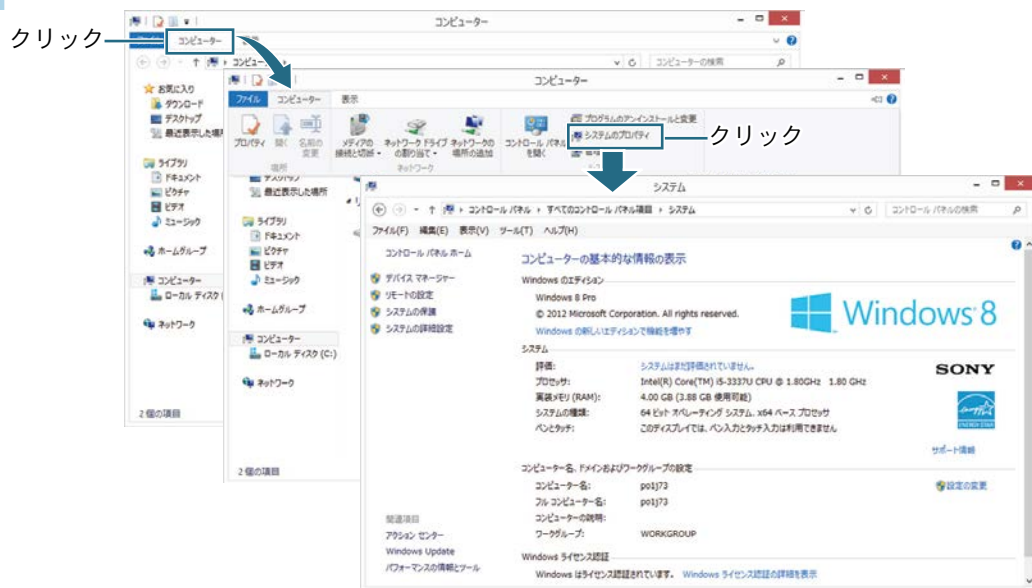
■ COM ポートの確認

ドライバのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

1. デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。
2. メニューにある [コンピューター] をクリックします。
3. [システムのプロパティ] をクリックします。

システムのプロパティ



参考

Windows 8 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

1. 「デバイスマネージャー」をクリックします。
2. 「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」と表示されますので、COM ポート番号を確認します。

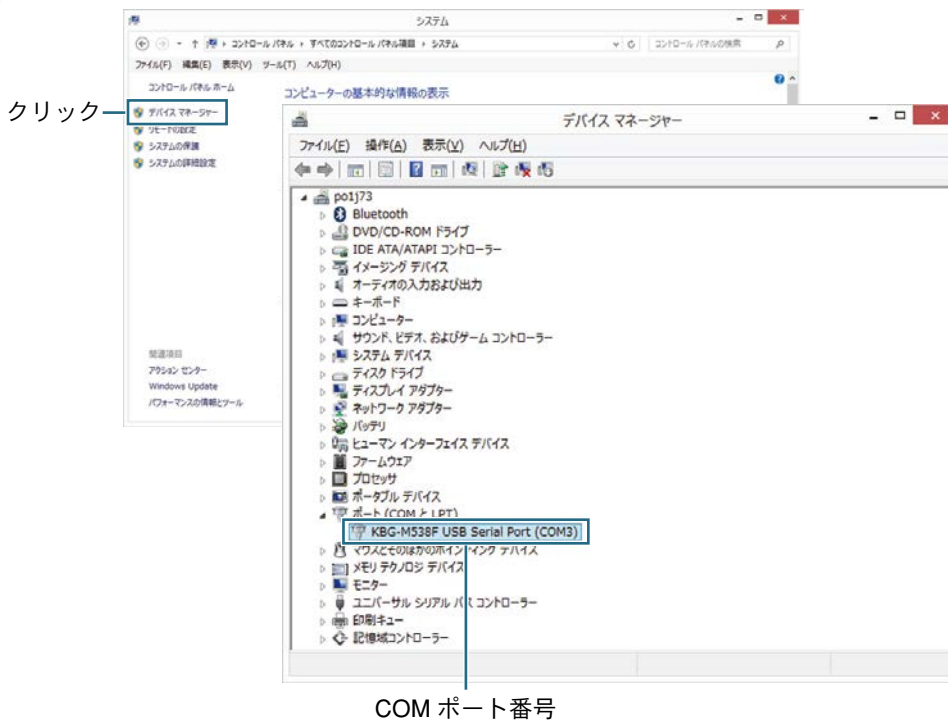
例)

KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

COMポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合

**Step3** デバイスマネージャーを閉じます。

- ✕ ボタンをクリックしてデバイスマネージャーを閉じます。

2.7 Windows 10 編

■ ドライバのインストール

Windows10（バージョン 1709 以降）では PC がインターネットに接続している場合、USB ポートにケーブルを接続すると自動で USB ドライバがインストールされます。ネットワーク設定等によって自動でインストールされない場合は、次の方法にて手動でインストールしてください。

Step 1 最新版を弊社 WEB サイトよりダウンロードします。

（<https://www.yamaha-motor.co.jp/robot/download/#USBDriver>）

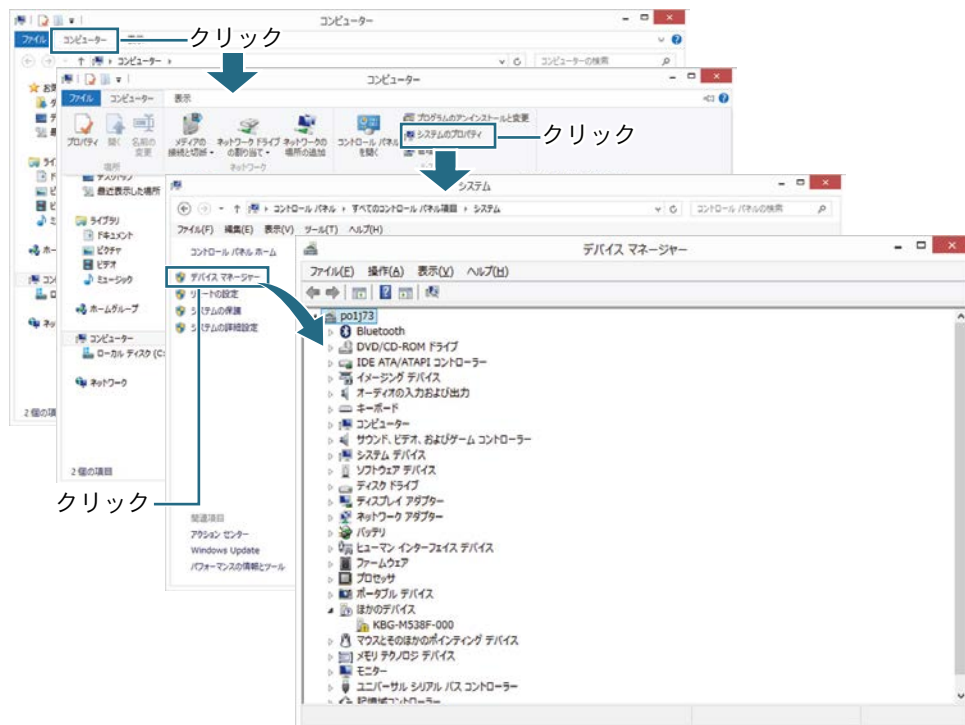
ダウンロード後、PC の任意の場所にデータの解凍をしてください。

Step 2 USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに差し込みます。

Step 3 「デバイスマネージャー」を表示します。

1. デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。
2. メニューにある [コンピューター] をクリックします。
3. [システムのプロパティ] をクリックします。
4. [デバイスマネージャー] をクリックします。

デバイスマネージャーの表示



参考

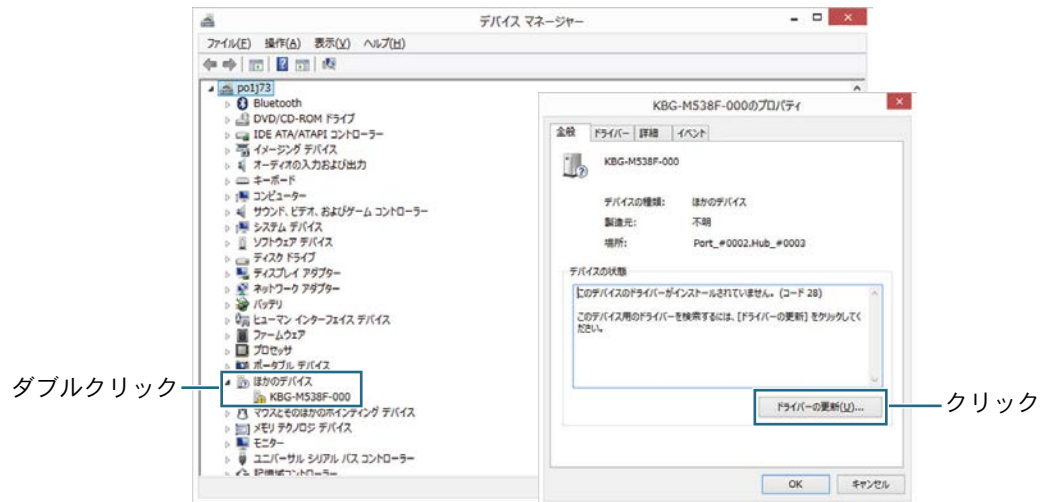
Windows 10 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step 4 ドライバをインストールします。

「ほかのデバイス」中の (コントロール側が Dsub コネクタの場合は) 「KBG-M538F-000」、(コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は) 「KCA-M538F-000」をダブルクリックします。
「ドライバーの更新」ボタンをクリックします。

ドライバーの更新

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

ドライバーソフトウェアの検索



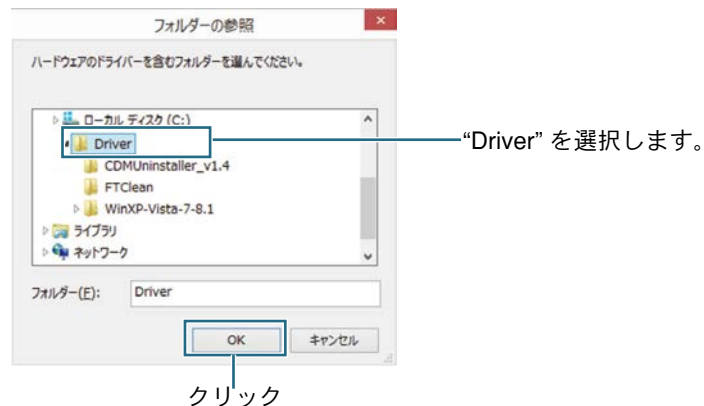
「フォルダーの参照」が表示されます。解凍したフォルダ内の “Driver” フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



要点

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



[ドライバーソフトウェアの更新] 画面で [次へ] をクリックします。

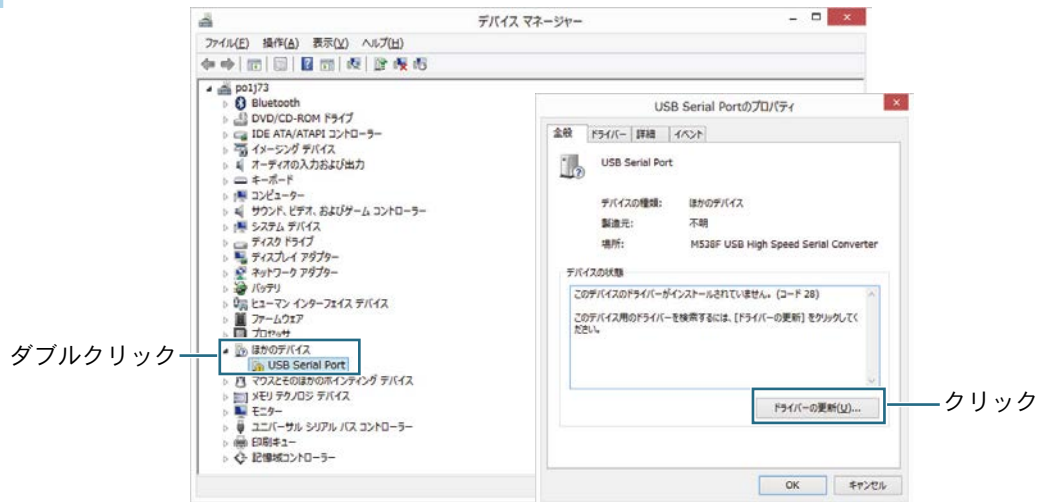
Step 5 ドライバのインストールを終了します。

「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

「M538F USB High Speed Serial Converter のプロパティ」を閉じます。

Step 6 USB Serial Port のドライバをインストールします。

デバイスマネージャーの「ほかのデバイス」にある「USB Serial Port」をダブルクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックします。

ドライバーの更新

「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
「サブフォルダーも検索する」をチェックし、[参照] ボタンをクリックします。

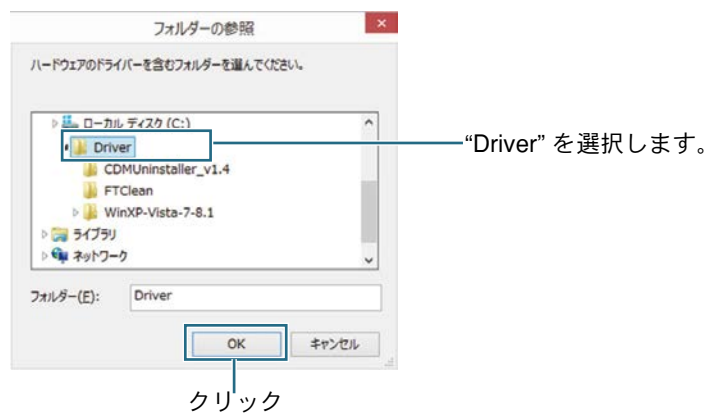
ドライバーソフトウェアの検索

「フォルダーの参照」が表示されます。サポートソフトのインストールディスク内の “Driver” フォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

**要点**

サポートソフトのインストールフォルダにコピーされている USB ケーブルのドライバソフトを使ってインストールする場合、サポートソフトのインストールフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
サポートソフトのインストールフォルダの詳細は、「2.1 USB ケーブルの対応サポートソフト」を参照してください。

フォルダーの参照



[ドライバーソフトウェアの更新] 画面で [次へ] をクリックします。

Step 7 ドライバのインストールを完了します。

「ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました」を閉じます。

コントローラ側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」を閉じます。

「デバイス マネージャー」など開いているウィンドウを閉じます。

サポートソフトのインストールディスクから USB ケーブルのドライバソフトをインストールした場合、CD-ROM ドライブからサポートソフトのインストールディスクを取り出します。

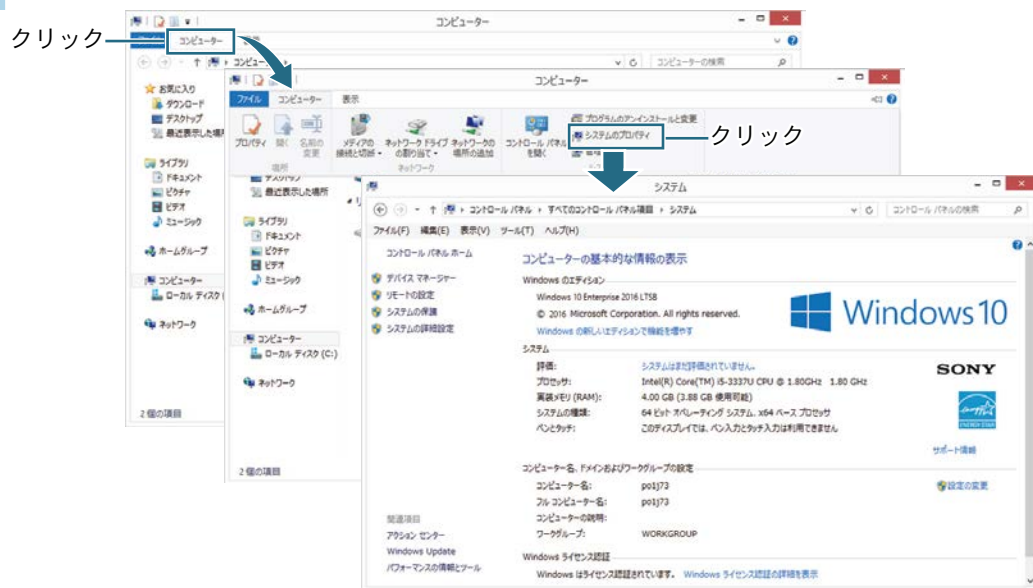
■ COM ポートの確認

ドライバのインストール後、USB シリアルポートに割り当てられた COM ポート番号を確認します。

Step 1 「システムのプロパティ」を起動します。

1. デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。
2. メニューにある [コンピューター] をクリックします。
3. [システムのプロパティ] をクリックします。

システムのプロパティ



参考

Windows 10 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step2 USB シリアルポートの COM ポート番号を確認します。

1. 「デバイスマネージャー」をクリックします。
2. 「ポート (COM と LPT)」の中にコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 〇)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 〇)」と表示されますので、COM ポート番号を確認します。

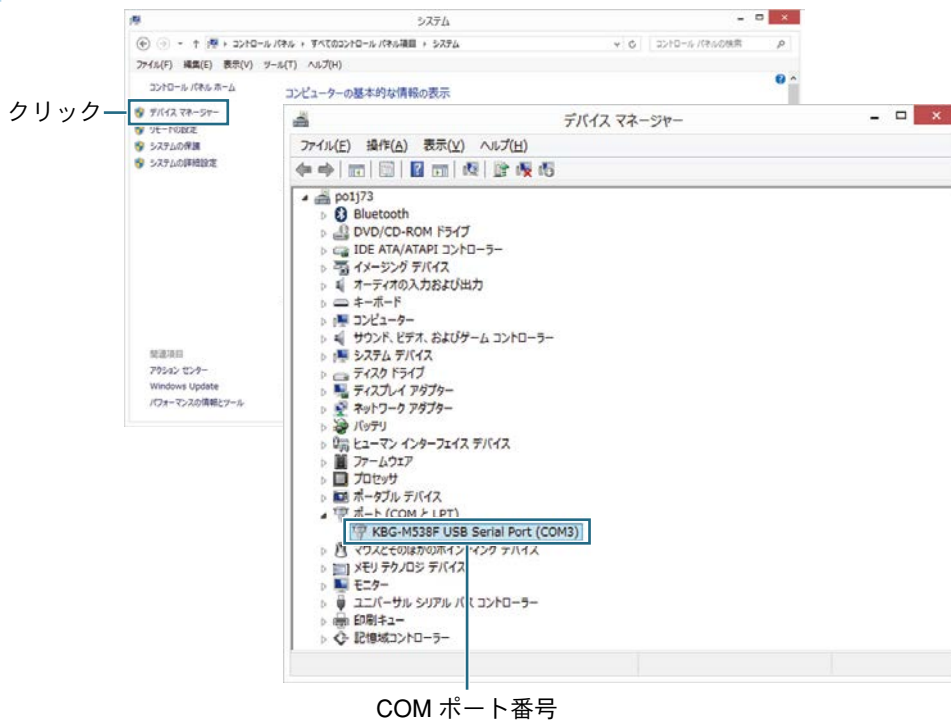
例)

KBG-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

KCA-M538F USB Serial Port (COM3) → COM ポート番号は 3 番

COMポート番号の確認

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合

**Step3** デバイスマネージャーを閉じます。

- × ボタンをクリックしてデバイスマネージャーを閉じます。

3. ドライバソフトのアンインストール

3.1 Windows 2000 / XP 編

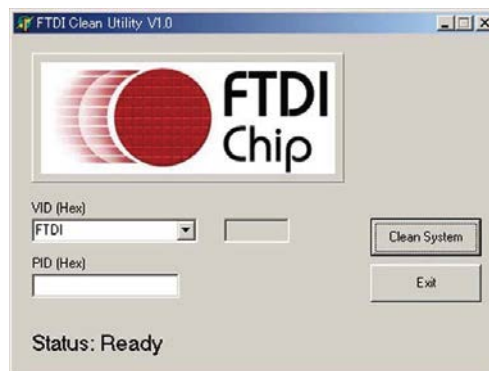
ドライバソフトのインストールを中断・失敗した場合はアンインストールを行います。
アンインストール後、再度ドライバソフトのインストールを行ってください。

Step 1 FTDI Clean Utility を起動します。

Windows を起動し、CD-ROM ドライブにサポートソフトのインストールディスクを挿入してください。

「マイコンピュータ」－「CD-ROM」－「FTClean」とフォルダを開き、「FTClean.exe」をダブルクリックしてください。「FTDI Clean Utility」が起動します。

FTDI Clean Utility



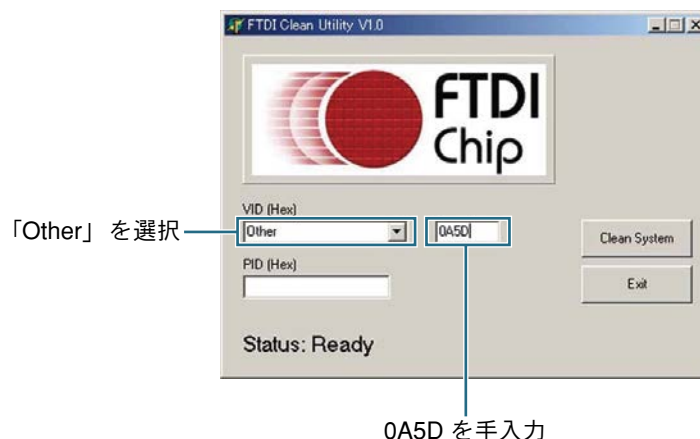
参考

CD-ROM の挿入後、セットアッププログラムが表示される場合があります。
その場合、[Exit] ボタンをクリックしてセットアッププログラムを終了してください。

Step 2 アンインストールを実行します。

1. 「VID (Hex)」メニューから「Other」を選択してください。
2. 「0A5D」と手入力して [Clean System] ボタンをクリックしてください。

「VID (Hex)」を「Other」にして「0A5D」と手入力



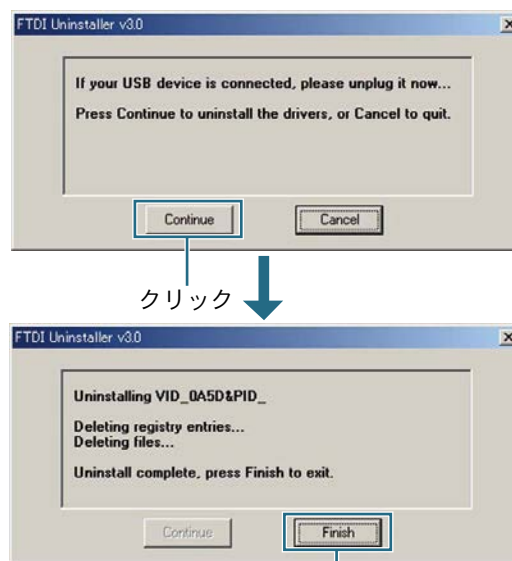
Step 3 USB ケーブルの取り外しを確認します。

「Information」が表示されたら USB ケーブルがコンピュータから外れていることを確認して [OK] ボタンをクリックしてください。

Step4 アンインストール実行の確認

「Confirm」ダイアログが表示されますので [Yes] ボタンをクリックしてください。
再度「Confirm」ダイアログが表示されますので [No] ボタンをクリックしてください。
アンインストール作業中に以下のダイアログが表示された場合、[Continue] ボタンをクリックしてください。
アンインストール作業が終わると右ボタンが [Finish] に変わりますのでボタンをクリックしてください。

確認ダイアログ

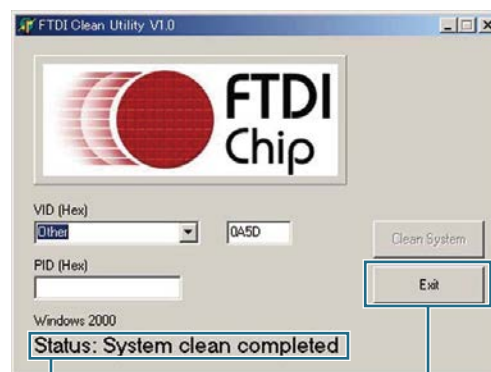


作業が終わると [Finish] に変わりますのでクリックしてください。

Step5 アンインストールの終了

アンインストール作業が終わると「FTDI Clean Utility」ダイアログに戻ります。
「Status: System clean completed」と表示されていることを確認して [Exit] ボタンをクリックしてください。

FTDI Clean Utility



1. 確認します。

2. クリック

3.2 Windows Vista 編

ドライバソフトのインストールを中断・失敗した場合はアンインストールを行います。
アンインストール後、再度ドライバソフトのインストールを行ってください。

Step 1 デバイスマネージャを表示します。

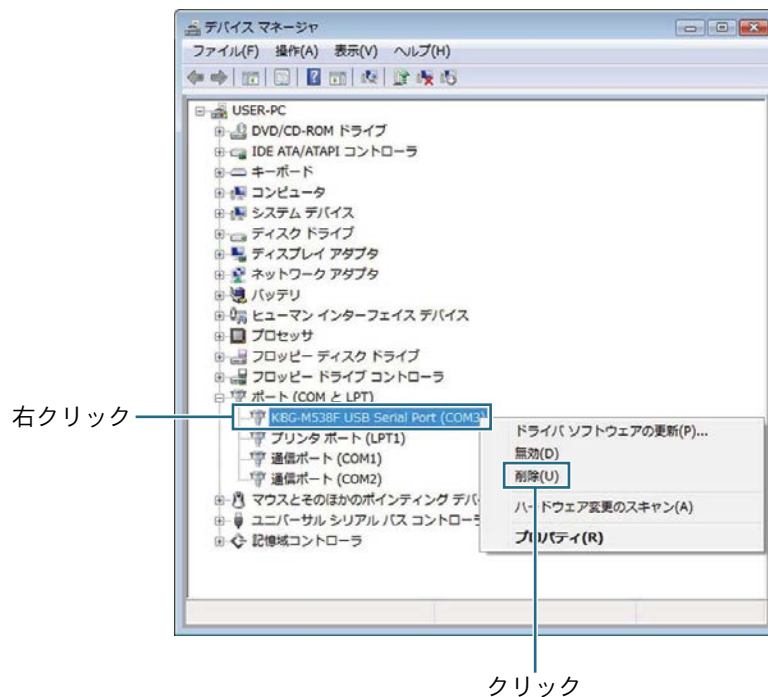
本製品をコンピュータの USB ポートに差し込んでください。
「コンピュータ」－「システムのプロパティ」をクリックし、「デバイスマネージャ」を起動してください。

Step 2 USB シリアルポートを削除します。

「ポート (COM と LPT)」の中のコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

USB シリアルポートの削除

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



Step3 ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。

デバイスのアンインストールの確認

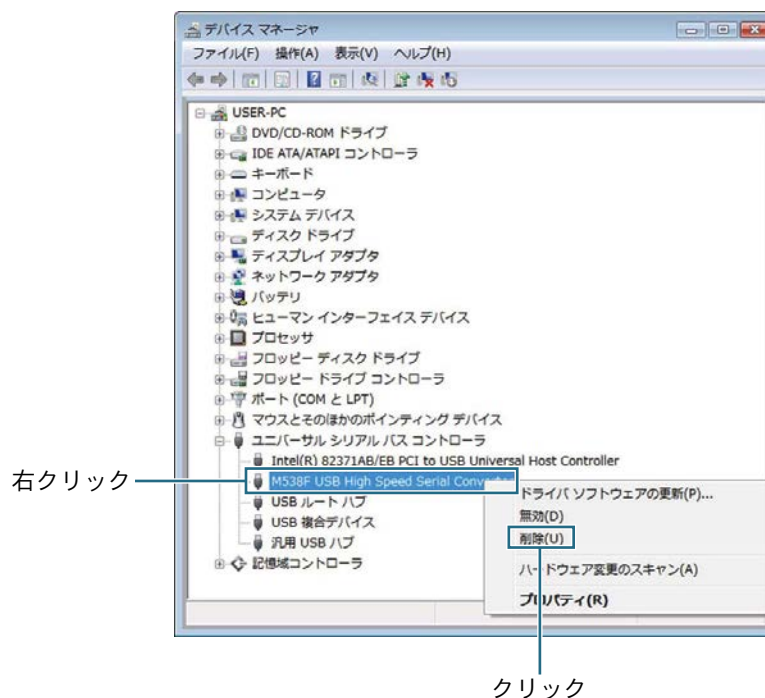
例：KBG-M538F USB Serial Portの場合




Step4 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」を削除します。

「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中の「M538F USB High Speed Serial Converter (COM 口)」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

ユニバーサル シリアル バス コントローラの削除



Step 5 ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。
アンインストール後、デバイスマネージャの  ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じてください。

デバイスのアンインストールの確認



3.3 Windows 7 編

ドライバソフトのインストールを中断・失敗した場合はアンインストールを行います。
アンインストール後、再度ドライバソフトのインストールを行ってください。

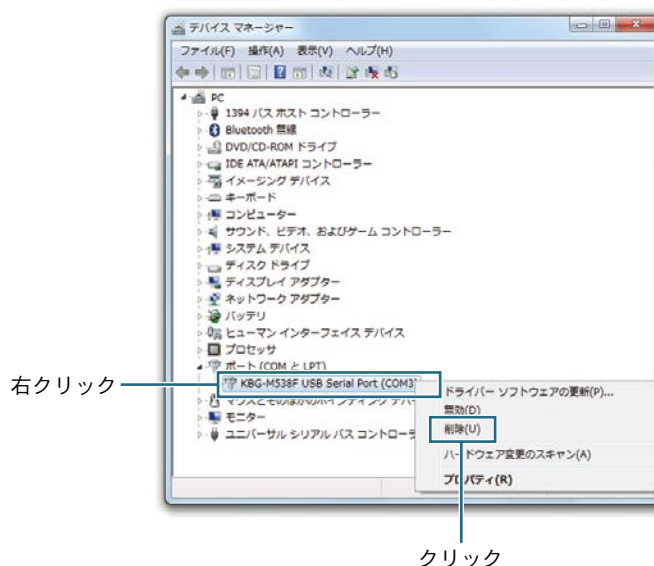
Step 1 デバイスマネージャを表示します。

本製品をコンピュータの USB ポートに差し込んでください。
「コンピュータ」－「システムのプロパティ」をクリックし、「デバイスマネージャ」を起動してください。

Step 2 USB シリアルポートを削除します。

「ポート (COM と LPT)」の中のコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

USB シリアルポートの削除



Step 3 ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。

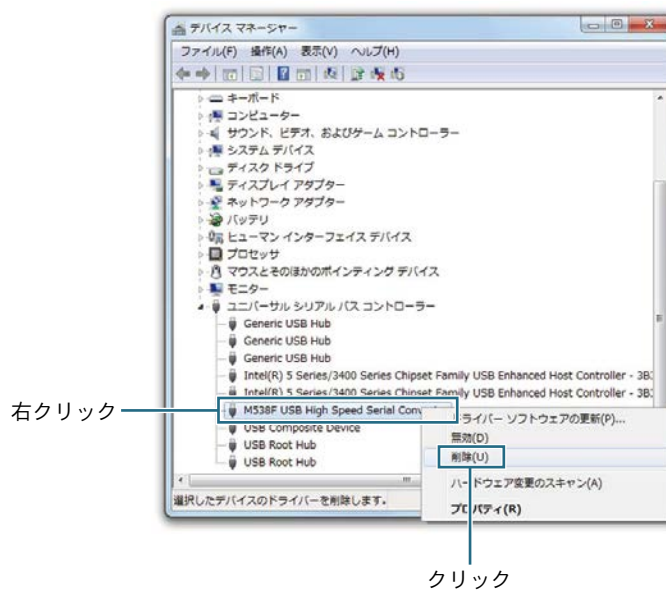
デバイスのアンインストールの確認




Step 4 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」を削除します。

「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中の「M538F USB High Speed Serial Converter」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

ユニバーサル シリアル バス コントローラの削除



Step 5 ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。
アンインストール後、デバイスマネージャの  ボタンをクリックしてデバイスマネージャを閉じてください。

デバイスのアンインストールの確認



3.4 Windows 8 / Windows 8.1 編

ドライバソフトのインストールを中断・失敗した場合はアンインストールを行います。
アンインストール後、再度ドライバソフトのインストールを行ってください。
ここでは、Windows 8.1 での操作を例に用いて、ドライバのアンインストール方法を説明します。

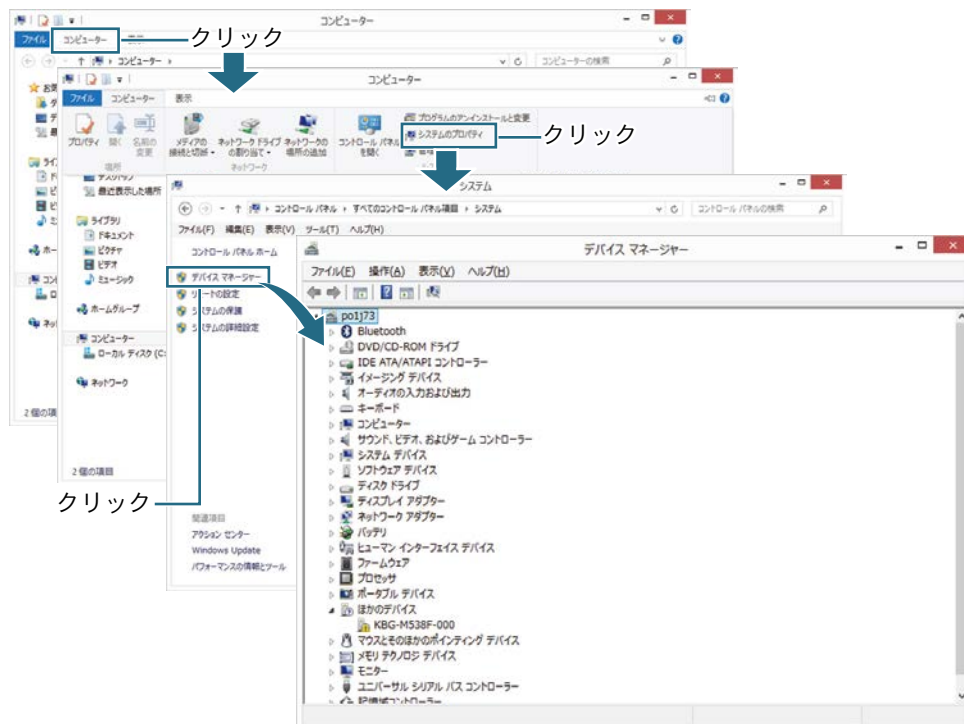
Step 1 デバイスマネージャーを表示します。

本製品をコンピュータの USB ポートに差し込んでください。

デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。

メニューにある「コンピューター」－「システムのプロパティ」をクリックし、「デバイスマネージャー」を起動してください。

デバイスマネージャーの表示



参考

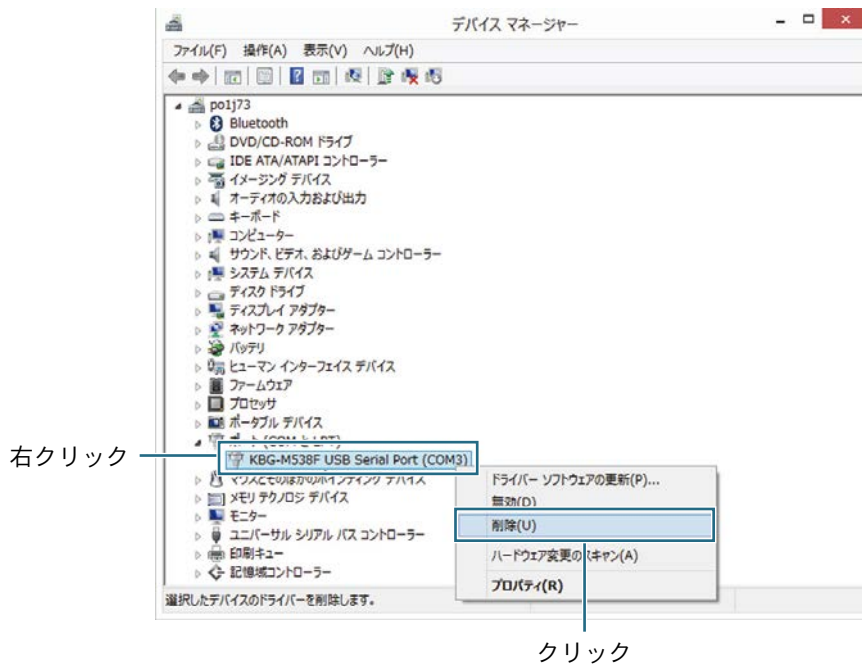
Windows 8 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step2 USB シリアルポートを削除します。

「ポート (COM と LPT)」の中のコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM 口)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM 口)」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

USBシリアルポートの削除

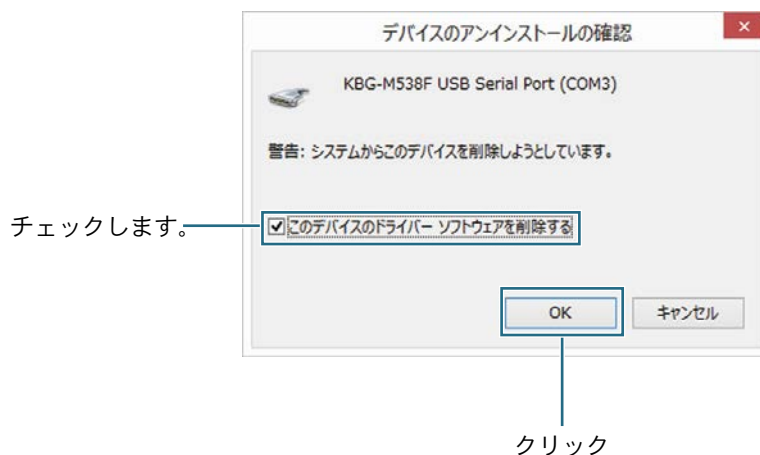
例：KBG-M538F USB Serial Portの場合



Step3 ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にチェックして [OK] をクリックしてください。

デバイスのアンインストールの確認

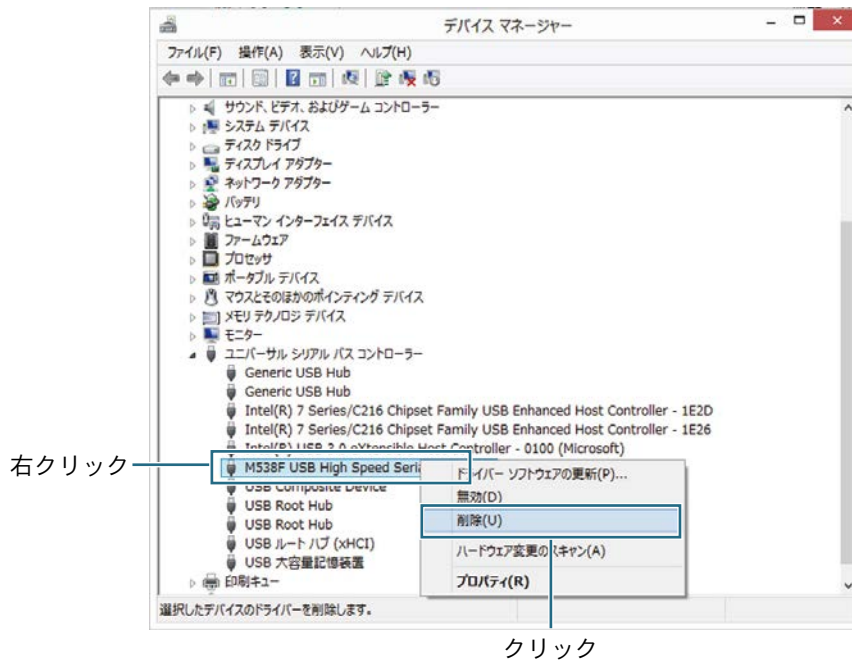


Step 4 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」を削除します。

「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中の「M538F USB High Speed Serial Converter」を右クリックしてください。

メニューから「削除」をクリックしてください。

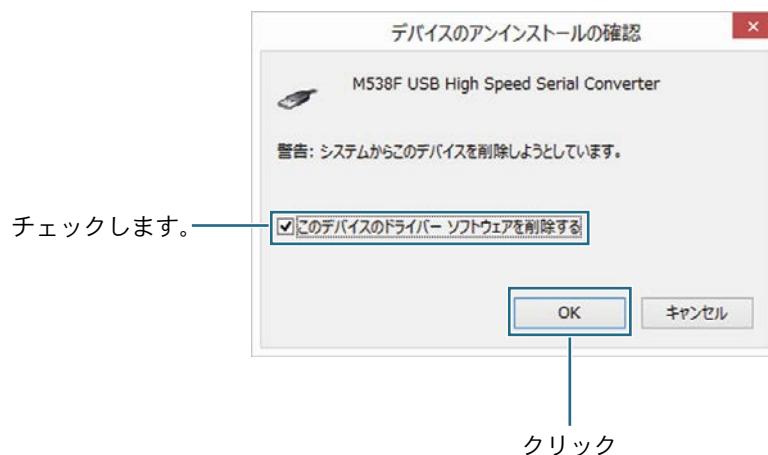
ユニバーサル シリアル バス コントローラの削除

**Step 5** ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。

アンインストール後、デバイスマネージャーの [X] ボタンをクリックしてデバイスマネージャーを閉じてください。

デバイスのアンインストールの確認



3.5 Windows 10 編

ドライバソフトのインストールを中断・失敗した場合はアンインストールを行います。
アンインストール後、再度ドライバソフトのインストールを行ってください。

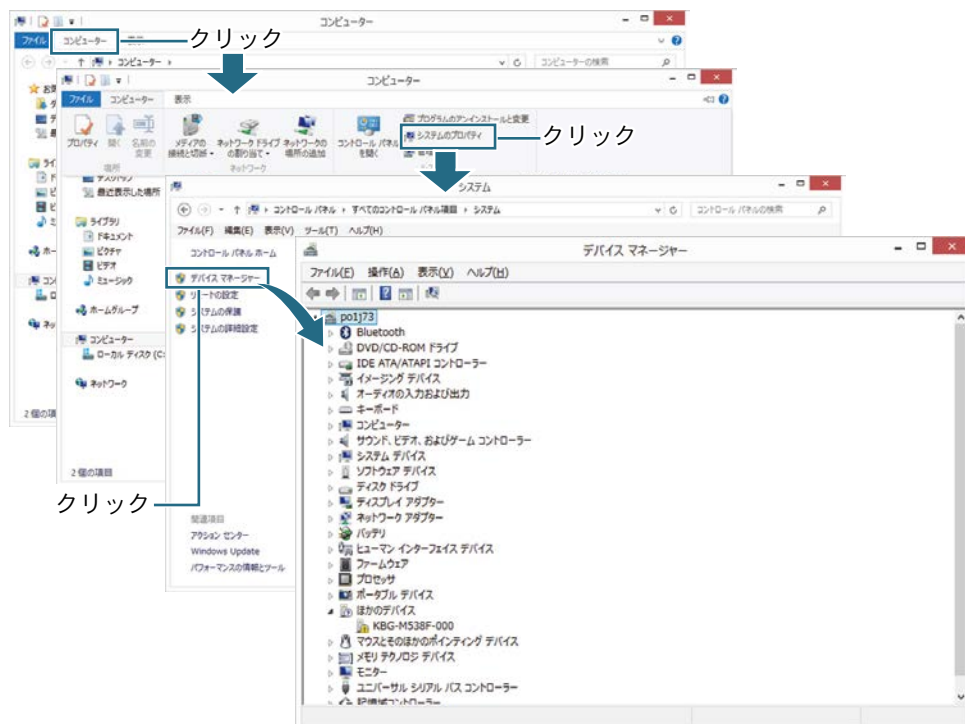
Step 1 デバイスマネージャーを表示します。

本製品をコンピュータの USB ポートに差し込んでください。

デスクトップやスタートメニューなどにある [PC] をダブルクリックします。

メニューにある「コンピューター」－「システムのプロパティ」をクリックし、「デバイスマネージャー」を起動してください。

デバイスマネージャーの表示



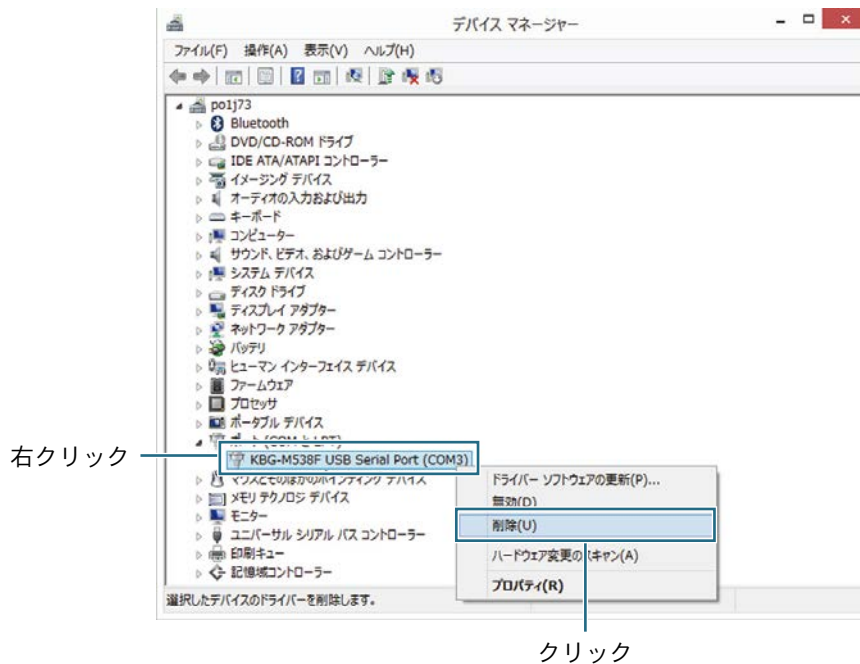
Windows 10 では [PC] は [コンピューター] と表示されます。

Step2 USB シリアルポートを削除します。

「ポート (COM と LPT)」の中のコントロール側が Dsub コネクタの場合は「KBG-M538F USB Serial Port (COM □)」、コントローラ側が丸型専用コネクタの場合は「KCA-M538F USB Serial Port (COM □)」を右クリックしてください。
メニューから「削除」をクリックしてください。

USBシリアルポートの削除

例：KBG-M538F USB Serial Portの場合

**Step3** ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にチェックして [OK] をクリックしてください。

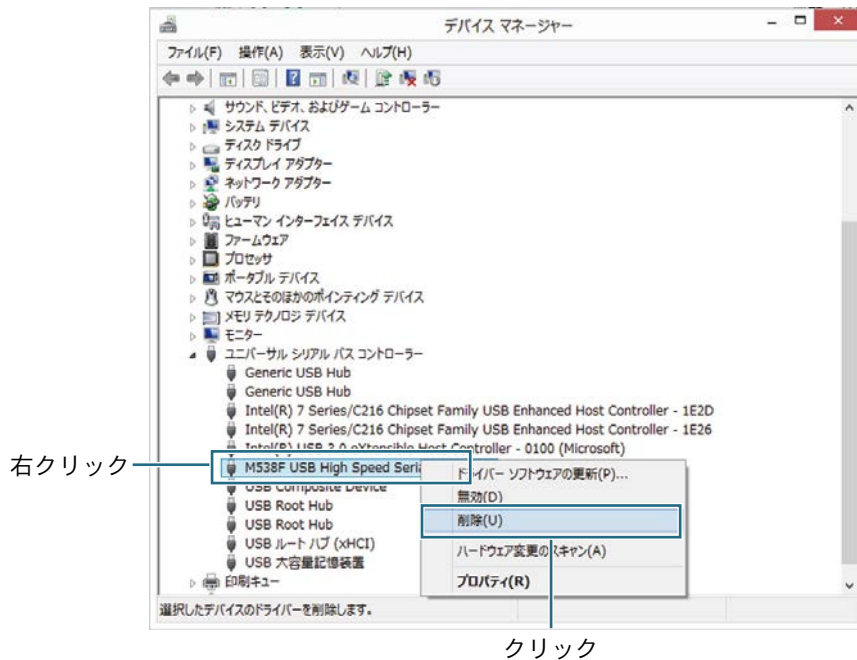
デバイスのアンインストールの確認

Step 4 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」を削除します。


「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中の「M538F USB High Speed Serial Converter」を右クリックしてください。

メニューから「削除」をクリックしてください。

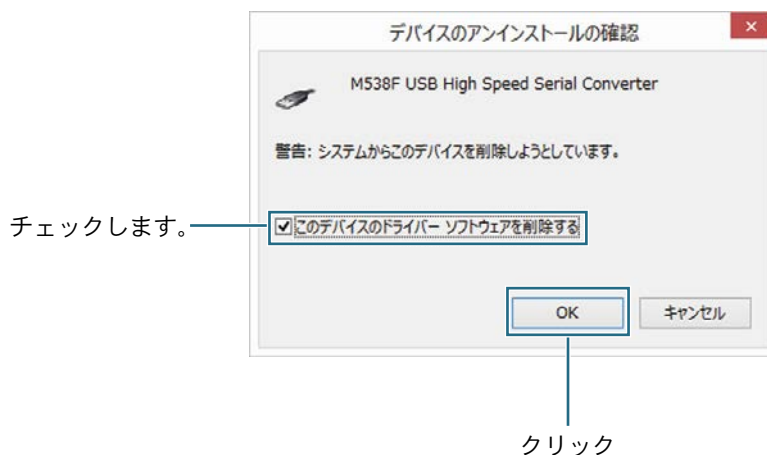
ユニバーサル シリアル バス コントローラの削除

**Step 5** ドライバソフトをアンインストールします。

「デバイスのアンインストールの確認」ダイアログが表示されますので「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」をチェックして [OK] をクリックしてください。

アンインストール後、デバイスマネージャーの  ボタンをクリックしてデバイスマネージャーを閉じてください。

デバイスのアンインストールの確認



改訂履歴

| 改訂日付 | 改訂内容 |
|----------|---|
| 2014年10月 | Ver.1.00 初版 |
| 2015年 7月 | Ver.1.10 Windows 8 / Windows 8.1 編を追加 |
| 2016年 4月 | Ver.1.11 誤記修正 |
| 2017年 2月 | Ver.1.12 連絡先変更 |
| 2017年 7月 | Ver.1.20 Windows 10 編を追加 |
| 2018年 3月 | Ver.1.21 最新ドライバソフトのダウンロード URL を追加 |
| 2019年12月 | Ver.1.30 対応コントローラに RCX320 追加、Windows10 ドライバソフトセットアップ方法を変更 |

ユーザズマニュアル

サポートソフト用

USBケーブルセットアップ

2019年 12月

Version 1.30

ヤマハ発動機株式会社ロボティックス事業部

- ◆本書の内容の一部もしくはすべてを、無断で複写および転写することを禁じます。
- ◆本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書の内容には万全を期しておりますが、万一誤り、不明点、お気付きの点がありましたらご連絡ください。

ヤマハ発動機株式会社 ロボティクス事業部

CS部 FAグループ

〒433-8103 静岡県浜松市北区豊岡町127番地

TEL 053-525-8160

最新版のマニュアルは下記のウェブサイトから
ダウンロードしていただけます。

<https://www.yamaha-motor.co.jp/robot/>

